

青森県総合学校教育センター  
令和6年度

# 研修講座案内



Webによる受講申込みに係る「受講申込みID・パスワード」につきましては、関係所属長宛に令和6年3月中旬に発送いたしました“**令和6年度「研修講座の受講申込みID・パスワード」について**”をご覧ください。

# CONTENTS

◇校長及び教員の資質の向上に関する指標の紹介	P 1～3
◇全体構想と研修プラン	P 4～6
◇受講の各種手続きについて	P 7～14
◇研修講座 申込み・内容に関するQ&A	P 15～16
◇「受講者旅行報告書」提出手続きと記入要領	P 17～19
◇中堅教諭等資質向上前期研修 選択講座一覧・留意点	P 20～25
◇中堅教諭等資質向上後期研修 選択講座一覧・留意点	P 26～31
◇研修講座一覧	P 32～37
<b>A 基本研修</b>	
<b>(1) 初任者研修</b>	P 32
小・中学校教諭 県立学校教諭等（高等学校、特別支援学校）	
<b>(2) 新規採用者研修</b>	P 33
養護教諭 栄養教諭・学校栄養職員 事務職員 実習助手 幼稚園教諭・保育教諭	
<b>(3) 経験者研修</b>	P 34, 35
<b>フォローアップ（2年次）研修</b>	
小・中学校教諭 県立学校教諭等（高等学校、特別支援学校） 養護教諭 栄養教諭・学校栄養職員	
<b>中堅教諭等資質向上前期研修</b>	
小・中学校教諭 県立学校教諭等（高等学校、特別支援学校）	
<b>中堅教諭等資質向上前期・後期研修</b>	
養護教諭 栄養教諭・学校栄養職員 事務職員（小・中学校）	
<b>中堅教諭等資質向上後期研修</b>	
幼稚園等 小・中学校教諭 県立学校教諭等（高等学校、特別支援学校）	

# CONTENTS

## B 職務研修

### 職務研修 I

P 3 6

校長、教頭、事務長  
教務主任  
学年主任  
保健主事  
生徒指導主任・主事  
特別支援教育コーディネーター  
養護教諭

### 職務研修 II

中学校進路指導担当者  
校内研修担当者  
道徳教育推進教師  
食育担当者  
事務職員、臨時講師等（県立）  
寄宿舍指導員

## C 教科研修

P 3 6, 3 7

特別の教科道徳  
国語  
社会、地理歴史、公民  
算数・数学  
理科、物理、化学、生物、地学  
生活  
音楽、芸術  
図画工作、美術  
家庭、技術・家庭  
体育、保健体育  
外国語・外国語活動、外国語  
情報  
産業、農業、工業、商業

## D 教科外研修

P 3 7

### 領域等

総合的な学習の時間  
総合的な探究の時間  
特別活動  
キャリア教育  
高等学校における道徳教育  
高等学校における特別支援教育  
小学校プログラミング教育

生徒指導・教育相談

特別支援教育

情報教育

幼保小連携

◇聴講の申込みについて

P 3 8 ~ 4 5

◇イラストについて

P 4 6

# ■ 校長及び教員の資質の向上に関する指標の紹介

## □ 指標の対象

県教育委員会が任命する公立の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の校長、教頭、教諭、助教諭、養護教諭及び栄養教諭とする。

## □ 指標策定の趣旨

- ・教員等が高度専門職としての職責、経験及び適性に応じて身に付けるべき資質を明確化するもの。
- ・学校外での研修や日常的な職場内研修等を通じて、資質の向上を図る際の目安となるもの。

## □ キャリアステージ

- 「形成期」 初任から概ね採用5年目まで
- 「向上・発展期」 概ね採用6年目から15年目まで
- 「充実期」 概ね採用16年目以降

※採用後の年数については一つの目安

## □ これからのキャリアアップのために「キャリアプランシート」を御活用ください。

当センターホームページ研修講座案内よりダウンロードできます

青森県教育委員会では、「校長及び教員の資質の向上に関する指標」（令和5年2月一部改訂）を作成し各学校へ通知しております。

この指標は、教員等が高度専門職としての職責、経験及び適性に応じて身に付けるべき資質を明確化することを趣旨としており、学校外での研修や日常的な職場内研修等を通じて、資質の向上を図る際の目安となるものです。

教員を対象とした指標では、教職生活全体を俯瞰して身に付ける資質の目安をキャリアステージとの関係で体系的に表しており、横軸は職責、経験及び適性に応じた成長段階を4段階のキャリアステージとして示しています。縦軸は身に付ける資質の目安を「人間力」「指導力」「マネジメント力」「ICT、情報・教育データ活用力」の4つの大きな観点で示しています。

このように、資質を成長段階との関係で体系的に表すことは、先生方に大きなメリットがあります。今後、中堅教諭等資質向上前期研修は採用5～7年目、中堅教諭等資質向上後期研修は採用12年目～15年目のいずれかの年で受講できるなど、教員の多忙化解消等を考慮して自身の研修プランを立案していただくことが可能となります。

そこで、県総合学校教育センターでは、研修プラン等の立案に役立てていただくため、「キャリアプランシート」を作成し、Webで公開しました。当センターホームページの研修講座案内よりシートをダウンロードできます。先生方には、キャリアプランシートを活用していただき、将来自分が目指す教員像を踏まえた上で、どのような道筋で資質の向上を図っていくかというキャリアパスを意識しながらも、自身の長所や個性の伸長を図っていくことに役立てていただきたいと思います。

「校長及び教員の資質の向上に関する指標」 <http://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/sihyou.html>



## 校長及び教頭の資質の向上に関する指標

職 観点		校長	教頭
人間力	管理職としての素養	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職業倫理の垂範、法令の理解や遵守、誠実・公正な職務の遂行</li> <li>・教育や自校を取り巻く状況の把握、的確かつ迅速な判断</li> <li>・リーダーシップの発揮と自ら学び続ける向上心</li> </ul>	
	学校経営ビジョン構築、教育課程の管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校課題を基にした中・長期的な視点による学校経営ビジョンの設定と課題に対する的確な対応策の明示</li> <li>・特色ある教育課程の編成と進行状況の管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校経営ビジョンの理解と学校課題の適切な把握</li> <li>・特色ある教育課程の編成・実施・評価・改善のための情報収集と整理・分析</li> </ul>
マネジメント力	人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の現状把握、OJT（日常的な職場内研修）の推進による人材育成と必要な支援・助言、的確な評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の同僚性を育む組織風土の醸成、OJTの体制整備</li> </ul>
	組織運営・経営資源の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の効率的な経営、検証・改善</li> <li>・組織の活性化、業務の負担軽減のための基本方針の明示</li> <li>・個々の能力や適性に応じた校務分掌の配置、適切な労務管理</li> <li>・効果を高める施設管理や設備の充実、計画的・効率的な予算執行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の効率的な運営に向けた調整、検証・改善</li> <li>・組織の活性化、業務の負担軽減に向けた具体策の提示</li> <li>・教職員の職務や健康面・メンタル面の把握と対応</li> <li>・日常的な施設・設備の点検と効率的な補修・修繕計画</li> </ul>
	危機管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校安全マニュアルの作成と見直し、学校内外への周知</li> <li>・危機管理体制に基づく迅速で的確な判断・指示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校安全マニュアルの作成に向けた情報収集と整理</li> <li>・学校安全マニュアルの周知・徹底</li> <li>・危機管理体制に基づく組織的な取組の推進</li> </ul>
	連携・協働	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭や地域社会、関係機関等と連携・協力した学校経営</li> <li>・経営者としての説明責任</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭や地域社会、関係機関等との適切な対応・交渉</li> <li>・家庭等に対する学校の教育方針や現状の発信</li> </ul>

本県のめざす教員像

○教育者としての使命感や誇り、責任感を持ち、教育活動に当たる教員  
○豊かな人間性や社会性を持ち、多様な他者と関わることができる教員

○学び続ける向上心を持ち、常により良い実践を追い求める教員  
○児童生徒が生きていく未来社会を見据え、教育課題に挑戦し続ける教員

○高度専門職としての高い知識や技能、指導力を身に付けている教員  
○家庭・地域社会との連携を図り、学校としての組織的対応ができる教員

教員の資質の向上に関する指標

キャリア ステージ	採用時	形成期 初任からおおむね採用5年目まで		向上・発展期 おおむね採用6年目から15年目まで		充実期 おおむね採用16年目以降	
		教員としての基礎的な力、教職への使命感、教育公務員としての自覚を身に付ける。		実践力を高め、初任者等へ助言する。分掌組織の一員として貢献できる力を身に付ける。		専門性を高め、他の教員への助言・支援等、指導的役割を担う。校務分掌等の運営における中心的な役割を担う。	
人間力	教員としての素養	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育的愛情と責任感、子どもの権利<sup>※1</sup>への理解と高い倫理観、教職に対する使命感や誇り</li> <li>豊かな人間性と社会性、コミュニケーション能力</li> <li>社会の変化や本県の教育課題に対応し、常に学び続ける探究心及び向上心</li> </ul>					
指導力	教科等に関する指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科等に関する基礎的・基本的な知識・技能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり(計画・実践・評価・省察・改善)</li> <li>教材・教具の工夫、児童生徒の学習意欲を高める指導</li> <li>児童生徒の学びの実態把握と各教科等の目標に基づいた授業の改善</li> <li>他の教員からの学びを生かした授業改善</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門的知識や技術の活用、児童生徒の学習の状況に応じた指導</li> <li>児童生徒に身に付けさせる資質能力の設定と評価方法の工夫及び実態把握に基づいた授業の改善</li> <li>自らの授業改善や指導力向上への取組と、初任者等への適切な助言</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高い専門性と多様な教育資源の活用、児童生徒の思考の展開に応じた指導</li> <li>授業に関する深い省察と継続的な新しい知識・技能の習得に基づく授業の改善</li> <li>学校全体の授業力向上につながる取組の推進と指導的役割</li> </ul>		
	保健管理 保健教育 【養護教諭】	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健管理に関する基礎的・基本的な知識・技能</li> <li>保健教育に関する基礎的・基本的な知識・技能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒の心身の状態把握、健康課題を明確にした対応</li> <li>学級担任等と連携した保健教育</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健情報を活用した健康課題の解決に向けた組織的な対応</li> <li>児童生徒の実態に基づいた保健教育や啓発活動の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急時の救急体制や心のケアの支援体制づくり、保健管理に関する指導的役割</li> <li>学校全体に関わる保健教育の計画の作成、実践、評価、改善への参画</li> </ul>		
	食に関する指導 【栄養教諭】	<ul style="list-style-type: none"> <li>給食の時間や各教科等における教育指導に関する基礎的・基本的な知識・技能</li> <li>個別的な相談指導に関する基礎的・基本的な知識・技能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校給食を生きた教材として活用した食に関する指導、全体計画作成への参画</li> <li>食に関する健康課題を有する児童生徒への個別的な相談指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校給食を生きた教材として活用するための技術・指導力の向上、全体計画等の見直し</li> <li>発達段階や現代的な健康課題を踏まえた個別的な相談指導、校内の支援体制づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校給食を生きた教材として組織的に活用する際の指導・助言</li> <li>関係機関等と連携した対応、専門性を生かした指導・助言</li> </ul>		
	生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒の成長や発達についての理解</li> <li>生徒指導上の課題及びキャリア教育についての理解</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒の現状や背景に対する理解と個性や能力の伸長を促す指導</li> <li>児童生徒のコミュニケーション能力や社会性を育む指導</li> <li>保護者や他の教職員と連携した継続的な指導や支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒に関する多面的な情報収集と学年・分掌の連携による取組の推進</li> <li>児童生徒の社会性を育むための教育活動全体を通じた取組の推進</li> <li>保護者や関係機関等と連携した継続的な指導や支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校全体の生徒指導及びキャリア教育の充実に向けた組織的な取組の推進</li> <li>教育活動全体を通じた取組を推進するための体制づくりと指導的役割</li> <li>関係機関等と連携した指導や支援のための体制づくりと指導的役割</li> </ul>		
	健康相談 【養護教諭】	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康相談に関する基礎的・基本的な知識・技能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒の心身の健康課題を捉え、養護教諭の専門性等を生かした健康相談</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒の心身の健康課題の早期発見及び学校医等の専門職と連携した健康相談</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>組織的な健康相談の体制づくりと健康課題の早期解決</li> </ul>		
	多様性への理解と 教育支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒の多様性と特別な教育的ニーズを有する児童生徒への理解</li> <li>特別な支援及び配慮を必要とする児童生徒についての理解</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実践を踏まえた児童生徒の多様性と個々のニーズ<sup>※2</sup>についての理解</li> <li>児童生徒個々の特性等に応じた適切な指導と必要な支援、他の教職員や保護者との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒の多様性と個々のニーズ<sup>※2</sup>に応じた教育活動の推進</li> <li>児童生徒個々の特性等や状況を踏まえ、保護者や関係機関と連携した指導や支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒の多様性と個々のニーズ<sup>※2</sup>に応じた教育活動に関する他の教職員に対する指導や支援</li> <li>児童生徒個々の特性等や状況を踏まえた組織的・継続的な取組を可能にする校内体制づくり及び関係機関との連携の推進</li> </ul>		
	マネジメント力	学級・学年経営 及び学校運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>学級経営等に関する基礎的・基本的な知識・技能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校教育目標の理解と児童生徒の実態に応じた学級経営</li> <li>学年主任、分掌主任、他の教職員との連携・協力</li> <li>安全に配慮した環境整備と危機に対する報告・連絡・相談の徹底</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校教育目標の実現に向けた学年・分掌経営への参画</li> <li>学年・分掌経営における課題整理と活性化に向けた工夫改善</li> <li>学校安全に向けた点検の励行と危機の未然防止、早期発見のための組織的な取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校教育目標の実現に向けた学年・分掌経営における指導や支援</li> <li>学校運営全般への参画と教育活動の活性化</li> <li>学校安全の確保と危機の未然防止、再発防止に向けた組織的な取組の推進</li> </ul>	
保健室経営 保健組織活動 【養護教諭】		<ul style="list-style-type: none"> <li>保健室経営に関する基礎的・基本的な知識・技能</li> <li>保健組織活動に関する基礎的・基本的な知識・技能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校教育目標を理解した保健室経営計画の作成と基礎的な保健室経営</li> <li>保健主事等と協力した保健組織活動の企画運営への参画</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康課題解決のための的確な保健室経営計画の作成と保健室経営</li> <li>活動の内容を工夫した、保健組織活動の企画運営</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健室経営を通じた学校教育目標の実現に向けた教育活動の活性化</li> <li>保護者や関係機関と連携した保健組織活動の展開</li> </ul>		
学校給食の管理 【栄養教諭】		<ul style="list-style-type: none"> <li>栄養管理及び衛生管理に関する基礎的・基本的な知識・技能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>栄養管理及び衛生管理の重要性の理解と実践</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実態に基づいた栄養管理及び学校給食衛生管理基準に準拠した組織的な対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>栄養管理及び衛生管理に関する指導的役割</li> </ul>		
同僚との 連携・協働		<ul style="list-style-type: none"> <li>組織の一員として求められる役割の理解</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>積極的なコミュニケーションによる良好な人間関係づくりと指導力の向上</li> <li>自らの役割の理解と他の教職員と連携・協働した取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学年や分掌における提案や立案の課題整理と事前調整</li> <li>経験に応じた役割の理解と指導や助言</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の学年や分掌との連絡調整</li> <li>OJT(日常的な職場内研修)の推進を図る体制づくりと指導的役割</li> </ul>		
地域社会との 連携・協働		<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭や地域社会との連携の必要性に関する理解</li> <li>郷土の歴史や文化、自然等に対する理解</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭や地域社会との情報共有、連携・協働</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭や地域社会、学校間の連携・協働</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の人的・物的資源を活用した協働的な取組や学校間連携の推進</li> </ul>		
ICT、情報・教育データ活用	基 礎 的 ス キ ル <sup>※3</sup>						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報・教育データの利活用に関する基礎知識</li> <li>デジタル・シティズンシップ教育に関する基礎知識</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICTを活用した授業づくり</li> <li>情報・教育データを活用した個々の児童生徒の学習の改善</li> <li>デジタル・シティズンシップ教育の理解と実践</li> <li>教育に関する基礎知識</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICTを活用した授業をより効果的なものとするための指導や助言</li> <li>情報・教育データを活用した児童生徒の学習の組織的改善</li> <li>デジタル・シティズンシップ教育の推進</li> <li>校務の効率化に向けたICT活用の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICTを活用した授業改善に関する組織的な取組の推進</li> <li>情報・教育データを活用した学校全体の教育活動の改善</li> <li>デジタル・シティズンシップ教育の体系的な推進と充実</li> <li>校務の効率化に向けたICT活用の組織的な取組の推進</li> </ul>			

※1 子どもの権利…個人の尊重、差別の禁止、教育を受ける権利、福祉に係る権利、意見表明権、社会的活動への参画権、最善の利益の優先など  
※3 基礎的スキル…端末やソフトウェア・アプリ等が更新された場合でも対応するための技術的能力

※2 個々のニーズ…発達障害を含む障害のある児童生徒、外国につながる児童生徒、子どもの貧困、ヤングケアラー、不登校児童生徒、性的マイノリティの児童生徒等

## “新しい時代に必要となる資質・能力”を育む“教師力”の向上



★「新しい時代に必要となる資質・能力」とは、これからの時代における様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を拓き、持続可能な未来の創り手となるために必要とされる次のような資質・能力であると捉えます。

- 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」
- 生きて働く「知識・技能」
- 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」

★「教師力」とは、「教員の資質の向上に関する指標」に位置付けられた「本県のめざす教員像」に示す次のような力であると捉えます。

- 教育者としての使命感や誇り、責任感をもち、教育活動に当たる
- 豊かな人間性や社会性をもち、多様な他者と関わることができる
- 学び続ける向上心をもち、常により良い実践を追い求める
- 児童生徒が生きていく未来社会を見据え、教育課題に挑戦し続ける
- 高度専門職としての高い知識や技能、指導力を身に付けている
- 家庭・地域社会との連携を図り、学校としての組織的対応ができる

テーマ 「“新しい時代に必要となる資質・能力”を育む“教師力”の向上」を目指し、次のように研修講座を開催します。

- 1 講座の目標を明確にし、演習、協議等を重視した主体的に参加できる研修を提供します。
- 2 令和の日本型学校教育の実現及びデジタル・シティズンシップ教育の普及に向け、ICT等の効果的な活用を図る研修を提供します。
- 3 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を目指した内容を提供します。
- 4 学校、先生方の課題や悩みに寄り添い、その実践と意欲をサポートします。

# 校長及び教員の資質の向上に関する指標と青森県総合学校教育センター研修講座〈163講座〉との関係

指標の観点※/キャリアステージ/職		採用前 臨時講師等	形成期 初任から概ね採用5年目まで	向上・発展期 概ね採用6年目から15年目まで	充実期 概ね採用16年目以降	校長及び教頭
人間力 指導力 マネジメント力 ICT活用力	研修講座		<b>初任研・新採研</b> <b>フォローアップ研</b>	<b>中堅教諭等資質向上前期研修講座</b> <small>※採用5～7年目のうちいずれかの1年間で受講する</small>	<b>中堅教諭等資質向上後期研修講座</b> <small>※採用12～15年目のうちいずれかの1年間で受講する</small>	
	B 職務研修	I		<b>新任主任等に関する研修講座</b> <small>※新任以外も受講可 ※ミドルリーダーとして期待される資質・能力に関する研修を一部含む</small> 教務主任、学年主任、保健主事、生徒指導主任・主事、特別支援教育コーディネーター、給食・食育担当等		<b>新任管理職に関する研修講座</b> 校長、教頭、事務長
		II	臨時講師等の研修講座 <small>※C・Dの講座も受講可</small>	<b>職務に関する研修講座</b> 養護教諭、栄養教諭・学校栄養職員、事務職員、寄宿舎指導員	<b>主任等に関する研修講座</b> <small>※ミドルリーダーとして期待される資質・能力に関する研修を一部含む</small> 中学校進路指導担当者、校内研修担当者、道徳教育推進教師	
C 教科研修	52講座	<b>教科教育に関する研修講座</b> 道徳、国語、社会、地理歴史、公民、算数、数学、理科、生活、音楽、図画工作、美術、家庭、技術・家庭、体育、保健体育、外国語・外国語活動、外国語、情報、産業教育、農業、工業、商業				
D 教科外研修	36講座	<b>領域等に関する研修講座</b> 総合的な学習の時間、総合的な探究の時間、特別活動、キャリア教育、高等学校における道徳教育、プログラミング教育、幼保小連携 <b>生徒指導・教育相談に関する研修講座</b> 「気になる子供」のかかわり方、SOSの出し方教育、今日から始めるいじめ対策、今日から始める保護者対応、今日から始める学級(HR)集団づくり、今日から始めるグループ・アプローチ、今日から始める不登校対策、今日から始める教育相談 <b>特別支援教育に関する研修講座</b> 高等学校における特別支援教育、新担当教員[弱視、難聴、自・情コース][知的、肢体、病弱、通級コース]、自立活動、教育相談(特別支援教育)、特別支援学級授業づくり、特別支援学校授業力アップ、特別支援教育におけるICT活用「基礎・基本」、通常の学級のユニバーサルデザイン、読み書きに困難のある児童生徒への指導・支援、発達支援と教材教具 <b>情報教育に関する研修講座</b> 校内LAN(はじめてのネットワーク、WindowsServerAD管理)、Chromebook初心者、iPad初心者、はじめてのGoogleWorkspace、はじめてのMicrosoftTeams、オンライン授業実践、NetCommons活用				

※教員の指標は4観点で示されているが、校長及び教頭の指標は指導力を除く2観点で示されている。ただし、教頭については、指導力の観点にも留意が必要である。  
 ※講座数は、令和6年3月時点における開催予定の数である。





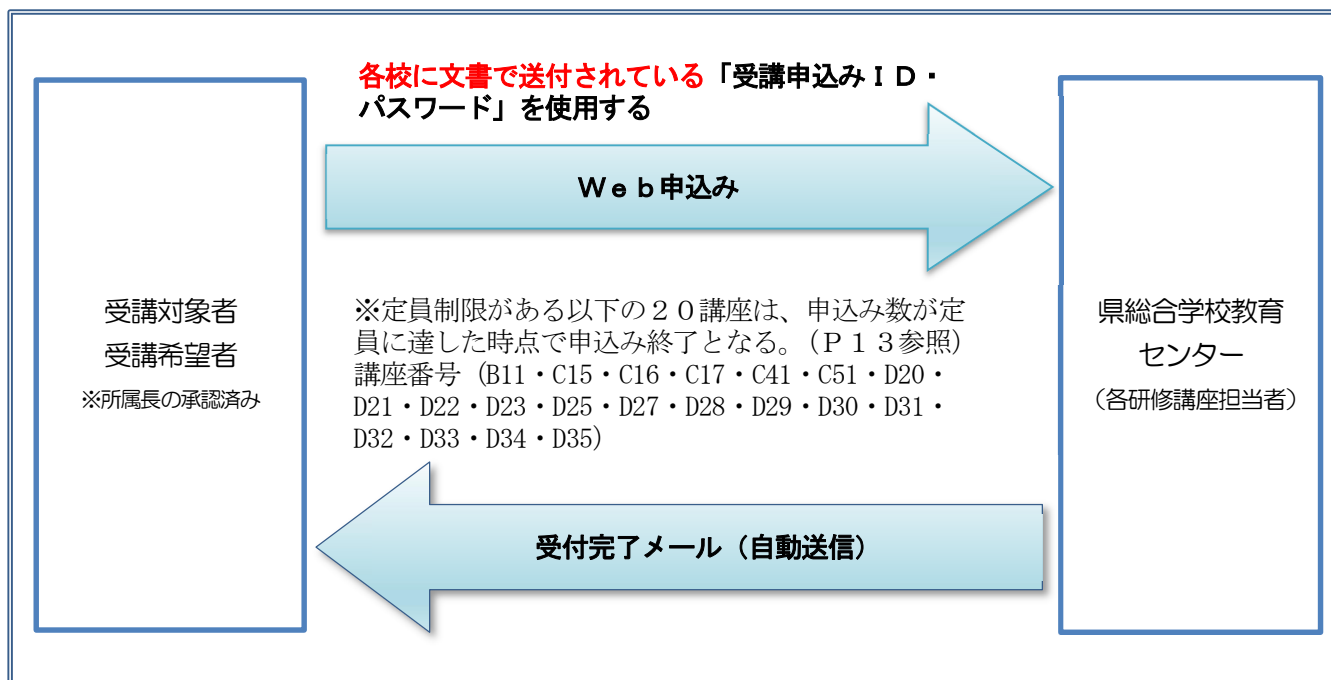
# 受講の各種手続きについて

研修講座受講申込み開始 4月3日(水)

## 1 申込み手続き

- ① 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等は、当センターが実施する研修講座（一部の研修講座を除く）の申込みをWebにより行う。
- ② 講座内容については、当センターWebページにアップされた講座概要等を参考とする。（講座概要の確定版のアップは4月19日（金））申込みの際は、講座番号が重要となるため、再度確認する。
- ③ 申込みの際は、3月に各校に送付されている「受講申込みID・パスワード」を使用する。ID・パスワードは、関係者以外に知られることがないように厳重に管理する。
- ④ **申込みフォームの「送信」ボタンのクリック時点で、申込み完了（受講確定）**となる。
- ⑤ 申込みが完了すると、**受付完了メールが自動送信**されるので、内容を確認する。

研修講座の申込み（受付期間 4月3日（水）～各研修講座開始日4週間前）



※ご不明な点がございましたら、下記担当までご連絡ください。

【担当】 県総合学校教育センター Web申込み担当者（義務教育課内）  
TEL 017-764-1996（義務教育課直通）

## 2 Webでの申込み手順

- ① 「青森県総合学校教育センター」のトップページを開く。
- ② 「研修講座」をクリックする。
- ③ 「研修講座について」をクリックする。
- ④ 研修講座区分（A～D）を選択する。
- ⑤ 受講を希望する講座の「講座概要」をクリックする。
- ⑥ 「講座概要」の、「受講・聴講申込みURL」をクリックする。
- ⑦ 「受講・聴講申込みフォーム」の「受講」を選び、「次へ」をクリックする。
- ⑧ 「受講申込みID・パスワード」（3月に各校に送付されている文書に記載）を入力し、「次へ」をクリックする。
- ⑨ 必要事項を入力し、最後に「送信」をクリックする。
- ⑩ 「所属代表メールアドレス」に自動送信された「受付完了メール」の内容を確認する。（「個人メールアドレス」を入力した場合は、そちらにも自動送信される。）

※説明に使用している図は、イメージです。実際の画面を見ながら操作してください。

- ① 「青森県総合学校教育センター」のトップページを開く。



- ② 「研修講座」をクリックする。

- ③ 「研修講座について」をクリックする。



④ 研修講座区分（A～D）を選択する。

A～Dを選択し、講座概要等をご覧ください。

【研修講座への申込み方法】  
講座概要に記載している受講・聴講申込みURLにアクセスしてお申込みください。

研修講座案内については [こちら](#)

**A 基本研修**  
新規採用者研修（事務職員）、フォローアップ（2年次）研修講座  
中堅教諭等資質向上前期研修、中堅教諭等資質向上前期・後期研修  
中堅教諭等資質向上後期研修

**B 職務研修**  
職務研修Ⅰ  
職務研修Ⅱ

**C 教科研修**  
教科教育に関する研修

**D 教科外研修**  
領域等に関する研修  
生徒指導・教育相談に関する研修  
特別支援教育に関する研修  
情報教育に関する研修

※申込みの際は、講座番号・講座名、講義等の名称が重要となるため、「研修講座案内」で確認する。

⑤ 受講を希望する講座の「講座概要」をクリックする。

D 教科外研修

←一覧へ 10件 ▾

講座番号	D06	
講座名	高等学校における特別支援教育講座	
サブタイトル		
講座開始日	2024/10/1	講座概要 <a href="#">D06_講座概要.pdf</a>
日数	1	事務連絡

詳細を表示

令和6年度 講座概要

講座の目標	高等学校における特別支援教育の基礎的な知識を身に付け、小・中学校とのつながりを意識した指導について考える。特別な教育的ニーズがある生徒の学びを支援するため、「青森教育支援ファイル」の効果的な活用を理解し、実践力の向上を図る。
-------	--

⑥ 「講座概要」の「受講・聴講申込みURL」をクリックする。

受 付 3階ロビー 連絡先 TEL 017-764-1986(FAX 017-728-6351)

持参物 ・特になし

受講・聴講申込みサイト <http://manu.maru...> ←こちらをクリックしてください。

日程表  
【1日目】 10月1日（火）

時 間	内 容	場 所
9:30 ~ 10:00	受付	3階ロビー
10:00 ~ 11:00	講義 小・中学校における特別支援教育（講師）県総合学校教育センター 指導主事 1名	C.A.D・C.G研修室
11:00 ~ 12:00	発表 高等学校における特別支援教育（発表者）県立高等学校 教諭 1名	
12:00 ~ 13:00	昼食	
13:00 ~ 16:00	演習・協議 高等学校における特別支援教育～個別の指導計画の作成を通して～（講師・助言者）県総合学校教育センター 指導主事 2名 （運営者）県総合学校教育センター 指導主事 1名	C.A.D・C.G研修室



⑦ 「受講・聴講申し込みフォーム」の「**受講**」を選び、「次へ」をクリックする。

D06\_高等学校における特別支援教育講座

共有なし

\* 必須の質問です

申込の際の注意点  
受講の場合は、青森県総合学校教育センターから3月に各校に送付されている受講申し込みIDとパスワード（令和6年度版）を御利用ください。お手元がない場合は、各校の研修担当にご確認ください。  
聴講の場合は、受講申し込みIDとパスワードは必要ありません。

受講と聴講どちらですか？\*

受講

聴講

次へ

フォームをクリア

⑧ 「受講申し込みID・パスワード」を入力し、「次へ」をクリックする。

受講を選択した場合

IDの入力をお願いします。\*

00000

パスワードの入力をお願いします。\*

00000

戻る

次へ

フォームをクリア

⑨ 必要事項を入力し、最後に「送信」をクリックする。

ID及びパスワードが合っている場合

職員番号\*  
半角数字で入力してください。  
0または1で始まる7桁の数字、職員番号がない場合はHを

123456

受講における合理的な配慮\*

希望する

希望しない

D06\_高等学校における特別支援教育講座

共有なし

[送信]をクリックして終了します。

戻る

送信

フォームをクリア

⑩ 「所属代表メールアドレス」に自動送信された「受付完了メール」の内容を確認する。

このたびは、青森県総合学校教育センターの研修講座の受講をお申込みいただき、ありがとうございます。  
お申込み確認のため、本メールを自動送信しております。  
心当たりのない場合は、下記の担当者に電話又はメールでご連絡ください。

D06 高等学校における特別支援教育講座の申込みが完了（受講確定）いたしました。

【研修講座の申込みに関するお願い】

講座開始日の3週間前までに受講者旅行報告書の提出をお願いします。  
当センターWeb ページから講座概要・事務連絡等をダウンロードの上、必ずご確認ください。

以下のお申込み内容をご確認の上、本メールを印刷・保管してください。

【お申込み内容】

職員番号: 123456  
受講における合理的な配慮: 希望しない  
所属所名: 県立総合高等学校  
職名: 教諭  
お名前 (漢字): 大矢沢 あきこ  
ふりがな: おおやさわ あきこ  
所属代表メールアドレス: [sogo@edu-c.pref.aomori.jp](mailto:sogo@edu-c.pref.aomori.jp)  
個人メールアドレス: [ooyasawa-akiko@m01.aomori.jp](mailto:ooyasawa-akiko@m01.aomori.jp)  
所属長の許可は得ていますか?: はい

お申込み内容に間違いがあった場合は、下記の担当者に電話又はメールでご連絡ください。

担当者 高校教育課 指導主事 学セ 太郎  
電話番号 017-764-199x  
E-mail アドレス [\\*\\*\\*\\*-\\*\\*\\*\\*@\\*\\*\\*\\*.aomori.jp](mailto:****-****@****.aomori.jp)

※ 以下のような場合は、下記【担当】までご連絡ください。

- ・当センターWeb ページを利用できない場合
- ・受付確認メールが受信できない場合 など

【担当】県総合学校教育センター Web 申込み担当者（義務教育課内）  
Tel 017-764-1996（義務教育課直通）

### 3 申込み手続きに注意を要する講座

#### (1) 申込み締切日の早い研修講座

##### ア 経験者研修 申込み締切日 **4月9日(火)**

フォローアップ(2年次)研修講座
中堅教諭等資質向上前期・後期研修(共通講座)及び選択講座
新規採用公立学校事務職員研修

##### イ 指定研修 申込み締切日 **4月5日(金)**

講座番号	研修講座名
B01	校長研修講座(前期)(後期)〈指定〉
B02	教頭研修講座(前期)(後期)〈指定〉
B03	県立学校事務長研修講座(前期)(後期)〈指定〉

##### ウ 4月中に申込み締切日(講座開始日4週間前)を迎える講座 ※ア、イ以外

講座番号	研修講座名	申込み締切日
B15	県立学校臨時講師等研修講座 I	4/4(木)
B07	生徒指導主任・主事研修講座〈一部指定〉	4/5(金)
B09	校内研修担当者研修講座(前期)(後期)	4/15(月)
D16	特別支援教育新担当教員研修講座[弱視、難聴、自・情コース](前期)(後期)	4/17(水)
D27	校内 LAN 講座 [はじめてのネットワーク]	4/17(水)
D10	今日から始めるいじめ対策研修講座〈一部指定〉	4/22(月)
D17	特別支援教育新担当教員研修講座[知的、肢体、病弱、通級コース](前期)(後期)	4/23(火)
B04	教務主任研修講座〈一部指定〉	4/25(木)
B08	中学校進路指導担当者研修講座	4/26(金)
C34	中学校技術・家庭科研修講座[材料と加工・生物育成]	4/30(火)
B06	保健主事研修講座〈一部指定〉	4/30(火)
D32	はじめての Microsoft Teams	4/30(火)
B05	学年主任研修講座〈一部指定〉	4/30(火)

## (2) 定員制限のある講座

※下記の20講座は使用物品等の事情から定員制限があるため、申込み締切日（講座開始日4週間前）以前に申込み数が定員に達した場合には、その時点で申込み受付終了となる。

講座番号	研修講座名	定員	申込み締切日
B11	特別支援教育コーディネーター研修講座<一部指定>	40	5/10(金)
C15	小学校理科実践力向上研修講座	12	5/14(火)
C16	小・中学校理科授業づくり講座	12	7/22(月)
C17	中学校理科実験講座	16	5/21(火)
C41	体育授業ICT利活用研修講座	25	7/23(火)
C51	工業教育指導者講座	10	10/15(火)
D20	特別支援学級授業づくり研修講座（前期）（後期）	5	6/25(火)
D21	特別支援学校授業力アップ講座【計画・実践・評価コース】（前期）（後期）	5	7/2(火)
D22	特別支援学校授業力アップ講座【実践・評価・改善コース】（前期）（後期）	5	7/2(火)
D23	特別支援教育におけるICT活用「基礎・基本」研修講座	40	7/31(水)
D25	読み書きに困難のある児童生徒への指導・支援研修講座	40	9/27(金)
D27	校内LAN講座 [はじめてのネットワーク]	15	4/17(水)
D28	校内LAN講座 [WindowsServerAD管理]	15	6/25(火)
D29	ゼロから学ぶ!Chromebook 初心者講座	20	5/7(火)
D30	ゼロから学ぶ!iPad 初心者講座	20	5/8(水)
D31	はじめてのGoogleWorkspace	25	8/6(火)
D32	はじめてのMicrosoft Teams	15	4/30(火)
D33	はじめてのオンライン授業実践講座	15	5/24(金)
D34	NetCommons 活用講座	15	5/21(火)
D35	小学校プログラミング教育研修講座	32	8/14(水)

## 4 「受講者旅行報告書」提出手続き

各研修講座**開始日の3週間前までに**「受講者旅行報告書」（原本）を提出する。

※開催日の早いB15は**4月4日(木)**、B01、B02、B03、B07は**4月5日(金)**提出締め切り。



(1) 様式 「受講者旅行報告書」 様式1-1 小・中学校用 様式1-2 県立学校用

### (2) その他

**ア 市町村立小・中学校の受講者は、2回提出。**

〈1回目〉太枠の旅行路程が未記入の報告書（原本）を提出。提出する前に**原本のコピー**をとっておく。

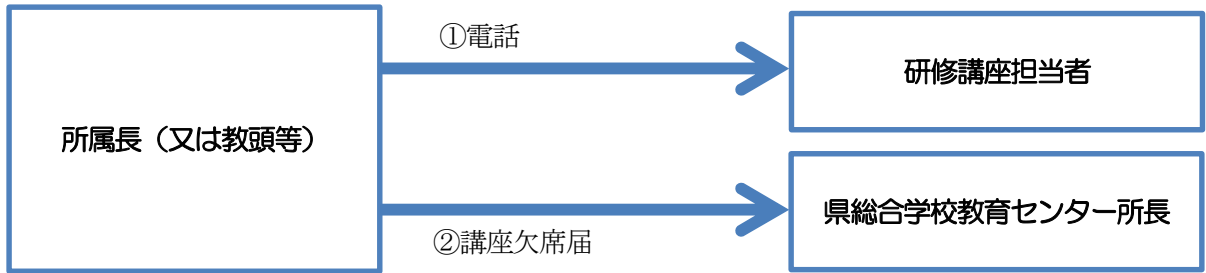
〈2回目〉1回目に提出した**報告書のコピー**の太枠内に旅行路程を記入し、講座初日の受付時に提出。

**イ 青森市内の県立学校の受講者と、私立学校の受講者は、提出不要。**



## 5 欠席の手続き

電話により、所属長（又は教頭等）から速やかに研修講座担当者へ連絡し、「講座欠席届」（様式4）を所属宛に郵送にて提出する。



(様式4)

### 講座欠席届

令和 年 月 日

青森県総合学校教育センター所長 殿

所属所名  
所属長職氏名  
(公印省略)

下記の者は、センター研修に係る以下の講座を受講できなくなりましたのでお届けします。

記

所属所名	電話 ( ) -		FAX ( ) -
職・氏名			
講座番号	講座名		
欠席期日	令和 年 月 日 ( ) ~ 月 日 ( )		
欠席理由			

(本届作成・提出の際の注意事項)

- 1 講座開始日より前に欠席することが確定した場合は、事前に所属長（又は教頭等）から講座担当者へ直接電話により連絡をし、後日、本届を作成・提出すること。
- 2 講座当日の急な欠席の場合は、所属長（又は教頭等）から講座担当者へ直接電話により連絡をし、後日、本届を作成・提出すること。

※初任者研修、新規採用教員研修、中堅教諭等資質向上前期・後期研修受講者の欠席については、県教育委員会から別途通知される文書にしたがって、所定の手続きをする。

※ご不明な点がございましたら、下記担当までご連絡ください。

【担当】 県総合学校教育センター Web申込み担当者（義務教育課内）  
TEL 017-764-1996（義務教育課直通）

## 研修講座 申込み・内容に関するQ&A

### Q 1. 申込み方法、段取りを教えてください。

A 1. 基本的に各所属長から研修講座受講の承認をもらい、各研修講座開始日の**4週間前**までに、Webで申し込みます。「受講者旅行報告書」の提出は**3週間前**までです。当センターWebトップページにある「研修講座」→「研修講座について」の順にクリックし、研修講座区分（A～D）を選択します。受講を希望する講座の「講座概要」の「受講・聴講申込みURL」から申し込みます。

詳しくはこちら

P7～

### Q 2. 「受付完了メール」は届きますか？

A 2. 受講申込み時に入力していただいた「所属代表メールアドレス」に「受付完了メール」が自動送信されます。なお、個人メールアドレスを入力していただいた場合は、そちらにも自動送信されません。申込み内容をご確認の上、「受付完了メール」を印刷・保管してください。

⑩ 「所属代表メールアドレス」に自動送信された「受付完了メール」の内容を確認する。

このたびは、青森県総合学校教育センターの研修講座の受講をお申込みいただき、ありがとうございます。お申込み確認のため、本メールを自動送信しております。心当たりのない場合は、下記の担当者に電話又はメールでご連絡ください。

D06 高等学校における特別支援教育講座の申込みが完了（受講確定）いたしました。

【研修講座の申込みに関するお願い】

講座開始日の3週間前までに受講者旅行報告書の提出をお願いします。当センターWebページから講座概要・事務連絡等をダウンロードの上、必ずご確認ください。

以下のお申込み内容をご確認の上、本メールを印刷・保管してください。

【お申込み内容】

職員番号: 123456

受講における合理的な配慮: 希望しない

所属所名: 県立総合高等学校

職名: 教諭

お名前 (漢字): 大矢沢 あさこ

### Q 3. A基本研修【フォローアップ研修・中堅教諭等資質向上研修】の申込み方法を教えてください。

A 3. フォローアップ研修・中堅教諭等資質向上研修も、他講座の申込み方法と同様に、当センターWebトップページにある「研修講座」→「研修講座について」の順にクリックし、研修講座区分Aの「A基本研修」を選択します。該当する講座の「講座概要」の「受講・聴講申込みURL」から申し込み込んでください。

#### A 基本研修

新規採用者研修（事務職員）、フォローアップ（2年次）研修講座  
中堅教諭等資質向上前期研修、中堅教諭等資質向上前期・後期研修  
中堅教諭等資質向上後期研修

#### フォローアップ研修

初任者研修とは異なり、校種に応じた下の研修のいずれかを申し込み、必ず受講してください。

**A33 A34 A35 A36 A37**

また、「C教科研修」や「D教科外研修」も積極的に受講し、計画的・継続的に見直しをもって学びましょう。

#### 中堅教諭等資質向上研修

中堅研の「前期研修」「後期研修」は共通講座と選択講座で構成されています（「前期・後期研修」は共通講座のみ）。指定された共通講座の「講座概要」の「受講・聴講申込みURL」から申し込むこととなります。

詳しくはこちら

P20～

## 研修講座 申込み・内容に関するQ&A

### Q 4. 申込み締切等、注意を要する講座はありますか？

A 4. 早いものでは**4月4日が締切**の研修講座もありますので、ご注意ください。また、定員のある講座もありますので、お早めに申し込んでください。

詳しくはこちら

P12～

### Q 5. 今年度新たに主任・主事・担当者になりましたが、どのような研修講座があるのですか？

A 5. 当センターでは、新任主任・主事・担当者のための研修講座を右記のとおり設けております。教務主任研修講座、学年主任研修講座、生徒指導主任・主事研修講座、校内研修担当者研修講座の4講座はミドルリーダーとして期待される資質・能力に関する研修を含む内容となっております。その他にも職務に関する研修講座及び主任等に関する研修講座もありますので、積極的に受講することをお勧めします。

新任の方は受講しましょう！

B04

B05

B06

B07

B08

B09

B10

B11

D05

D10

D16

D17

詳しくは「講座概要」をご覧ください

### Q 6. 学習指導要領のキーワードになっている、「主体的・対話的で深い学び」「資質・能力」「各教科の見方・考え方を働かせる」などの内容を学ぶことができる研修講座はありますか？

A 6. 学習指導要領で求められる内容については、各研修講座で学ぶことができるように内容を構成しております。各分野の本質的な内容と、新たな視点で深化していきたい内容等を研修することができますので、経験年数を問わず、これからの子どもたちのために、幅広く積極的に受講してください。

### Q 7. 研修講座に申し込みましたが、急に欠席することになりました。どのような手続きをとればよいですか？

A 7. 研修講座を欠席する場合は、所属長（又は教頭等）からの電話による欠席連絡及び「講座欠席届」の郵送での提出が必要となります。

詳しくはこちら

P14

【小・中学校用】

受講者旅行報告書(様式1-1)記入要領

記入にあたっては、本人以外が記入した場合でもその内容について本人が必ず確認してください。

実際に出発(帰着)する所を○で囲んでください。出発地と異なる所へ帰着する場合は走行距離については、講座終了後3日以内に総務課へ電話又はFAXにより連絡してください。連絡がない場合はインターネットの無料ルート検索ソフト等により計測した距離とします。

該当する欄に○を記入してください。私用自動車同乗の場合は運転者の氏名を記入してください。※夫婦、兄弟等で同一の日程及び行程でセンターへ旅行される場合は、なるべく同乗に努めてください。

県から支給されている通勤手当の算定基礎となったデータについて給与担当職員が記入し、「給与担当者確認(記入)日」欄に日付を記入してください。※この報告書提出後に通勤の形態、認定距離に変更があった場合は速やかに総務課へ連絡してください。

該当する項目を○で囲んでください。「イ、その他」の場合は、やむを得ない理由を具体的に記入してください。

(様式 1-1 小・中学校用)

青森県総合学校教育センター所長 殿

学 校 名 ○○立 ○○小 学校  
校 長 ○○ ○○  
(公印省略)

学 校 所 在 地 ○○○○○○○○  
電 話 番 号 ○○○○○○ FAX 番 号 ○○○○○○

受講者旅行報告書

本校教職員の総合学校教育センター研修講座受講のための旅行について、下記のとおり報告いたします。

1 講座及び受講者

講座番号	C28	講座名	小学校図工・音楽科	講座実施期間	令和6年6月4日から 令和6年6月5日まで
職名	教 師	ふりがな	あはり はなこ 青森 花子	性別	女
現住所	八戸市南郷家○-△-◇				

2 受講者の旅行方法等

旅行方法等	出発地	※利用交通手段	旅行路程内容(2回目提出時の記入項目)	実走行距離(往路のみ)
※自宅勤務地	自宅勤務地	私用自動車	自宅(自家用車)～八戸駅～新青森駅～青森駅～センター 8.5km JR1,520円 特急1,870円 市営バス410円	
※自宅勤務地	自宅勤務地	公共交通機関		
		新幹線利用	有	

3 旅行の明細(該当する所に○印を付してください)

旅行の初日から最終日までを記入(前泊の希望日を含む)	6月4日	6月5日	月 日	月 日	月 日
宿泊旅行	センターへ宿泊	○			
	自己都合によりセンター外への宿泊(実家・知人宅等)(ホテル等)				
研修日ごとの一日旅行(路程が5.0km以上の場合4に理由を記入)		○			

4 受講者旅費取扱基準第3条第3項ただし書きに該当する場合の理由(業務進捗状況による理由は該当しません。)

※ア、家族の世話や家事のため、自宅を不在にすることができない。  
イ、その他( )

上記2及び4の表中、※印の欄はいずれか該当する所に○印等を付してください。

実際に経由してきた経路の詳細を以下に留意し記入してください。(2回目の提出時に記入してください)

ア 私用自動車利用の場合は、出発地からの走行距離を必ず測定し、実走行距離欄に記入する。

例: 自宅～みちのく有料道路～センター 61.2km

イ 公共交通機関利用の場合は、利用した交通機関名、利用区間の料金実費額(特急料金を含む)を全て記入する。

(出発地から最寄り駅までの行程を含む)

ウ 復路は往路と同様の路程とみなし旅費計算をします。

復路が往路と異なった場合は、講座終了後3日以内に総務課へ電話又はFAXにより連絡してください。

「3 旅行の明細」の記入のしかた

○ 研修日に宿泊(1泊2日)する場合(研修最終日の宿泊は、原則不可) 左記記入例のとおり

○ 2日間とも研修日ごとの一日旅行(即日2日)となる場合

旅行の初日から最終日までを記入(前泊の希望日を含む)	6月4日	6月5日
宿泊旅行	センターへ宿泊	
	自己都合によりセンター外への宿泊(実家・知人宅等)(ホテル等)	
研修日ごとの一日旅行(路程が5.0km以上の場合4に理由を記入)	○	○

○ 連続して2以上の講座を受講し連泊となる場合

旅行の初日から最終日までを記入(前泊の希望日を含む)	6月4日	6月5日	6月6日
宿泊旅行	センターへ宿泊	○	
	自己都合によりセンター外への宿泊(実家・知人宅等)(ホテル等)		
研修日ごとの一日旅行(路程が5.0km以上の場合4に理由を記入)			○

※旅行の前後に引き続き他の用務がある場合は、(具体的に記入) 6/6 A04小学校 初任者研修学習指導1講座を受講。その用務を記入してください。

※旅行の前後に引き続き他の用務がある場合は、旅費支給に関わりますので、必ず記入してください。

【提出にあたって】

＜1回目の提出＞

「受講者旅行報告書(以下「報告書」という。)」を講座開始日の3週間前までに太枠の旅行路程内容が未記入のものを提出してください。この時、忘れずに「報告書」のコピーを取っておいてください。

＜2回目の提出＞

1回目に提出した「報告書」のコピーの太枠内に旅行路程内容を記入し、講座初日に受付に提出してください。

＜注意事項＞

○記載内容に変更があった場合は、速やかに総務課へ連絡してください。

○中堅研の選択講座で、県立種差少年自然の家が主催する指定講座を受講する場合も、旅行路程内容が未記入のものを3週間前まで、旅行路程内容を記入したものを受講後に、総務課へ送付してください。

受講者旅行報告書に関する問い合わせ・連絡先

青森県総合学校教育センター 総務課  
TEL 017-764-1997  
FAX 017-728-6351

宿泊料について

当センターの宿泊料は、1泊につき1,160円(令和2年4月1日改定)となっております。

受講者の宿泊場所はセンター指定となっているため、自己都合によりホテル等に宿泊した場合は、宿泊料は1,160円に減額調整となります。

【県立学校用】

受講者旅行報告書（様式 1-2）記入要領

記入にあたっては、本人以外が記入した場合でもその内容について本人が必ず確認してください。

【提出期限】

講座開始日の3週間前までに提出してください。

(様式 1-2 県立学校用)

○○高 第○○○号  
令和○年○月○日

青森県総合学校教育センター 所長 殿

学校名 青森県立○○○学校  
校長 ○○○○  
(公印省略)

学校所在地 ○○○○○○○○  
電話番号 ○○○○○○ FAX番号 ○○○○○○

受講者旅行報告書

本校教職員の総合学校教育センター研修講座受講のための旅行について、下記のとおり報告いたします。

記

1 講座及び受講者

講座番号	A12	講座名	(高)初任研教科教育I	講座	実施期間	令和6年5月16日から 令和6年5月17日まで
職名	教諭	ふりがな	あおもり はなこ	性別	現住所	八戸市南郷家○-△-◇
		氏名	青森 花子	女		

2 旅行の明細 (該当する所に○印を付してください。)

旅行の初日から最終日までを記入 (前泊の希望日を含む)		5月16日	5月17日	月 日	月 日	月 日
宿泊旅行	センターへ宿泊	○				
	自己都合により センター外への宿泊 (実家・知人宅等) (ホテル等)					
研修日ごとの一日旅行 (路程が50km以上の場合3に理由を記入)			○			
※旅行の前後に引き続き他の用務がある場合は、その用務を記入してください。		(具体的に記入)				

3 受講者旅費取扱基準第3条第3項ただし書きに該当する場合の理由  
(業務進捗状況による理由は該当しません。)

※ ア、家族の世話や家事のため、自宅を不在にすることができない。  
イ、その他( )

※提出期限 講座開始日の3週間前までに必着

「2 旅行の明細」の記入のしかた

○ 研修日に宿泊(1泊2日)する場合(研修最終日の宿泊は、原則不可)  
左記記入例のとおり

○ 2日間とも研修日ごとの一日旅行(即日2日)となる場合

旅行の初日から最終日までを記入 (前泊の希望日を含む)		5月16日	5月17日
宿泊旅行	センターへ宿泊		
	自己都合により センター外への宿泊 (実家・知人宅等) (ホテル等)		
研修日ごとの一日旅行 (路程が50km以上の場合3に理由を記入)		○	○

○ 連続して2以上の講座を受講し連泊となる場合

旅行の初日から最終日までを記入 (前泊の希望日を含む)		5月15日	5月16日	5月17日
宿泊旅行	センターへ宿泊	○	○	
	自己都合により センター外への宿泊 (実家・知人宅等) (ホテル等)			
研修日ごとの一日旅行 (路程が50km以上の場合4に理由を記入)				○
※旅行の前後に引き続き他の用務がある場合は、その用務を記入してください。		(具体的に記入) 5/15 D27校内LAN講座を受講。		

◆ 宿泊料について ◆

当センターの宿泊料は、  
**1泊 1,160円**  
となっております。  
(R2.4.1改定)

受講者の宿泊場所はセンター指定となっているため、自己都合によりホテル等に宿泊した場合は、宿泊料は1,160円に減額調整となります。  
なお、実家・知人宅に宿泊した場合は、宿泊料は支給されません。

勤務地が青森市内の受講者は、受講者旅行報告書の提出は不要です。

受講者旅行報告書に関する問い合わせ・連絡先

青森県総合学校教育センター 総務課  
TEL 017-764-1997  
FAX 017-728-6351

該当する項目を○で囲んでください。「イ、その他」の場合はやむを得ない理由を具体的に記入してください。



## 受講者の旅費の取扱に関する基準

青森県総合学校教育センター

(趣旨)

第1条 この基準は、青森県総合学校教育センター（以下「センター」という。）が実施する研修講座の受講者（県立学校教職員並びに県費負担教職員（市町村立学校職員給与負担法第1条及び第2条に規定する職員をいう。))の旅費の取扱について必要な事項を定める。

(旅行命令等)

第2条 受講者の所属長は、この基準に基づき、受講者に旅行命令を行うものとする。

2 県費負担教職員（中核市を除く。）が研修講座を受講するための旅行は、所属長が提出する受講者旅行報告書に基づき、センター所長が旅行依頼する。

(一日旅行及び宿泊旅行)

第3条 研修講座受講のための旅行は、研修日ごとの一日旅行（以下「一日旅行」という。）又は宿泊旅行とする。

2 出発地から目的地（センター）までの路程が50km未満である旅行は、一日旅行とする。ただし、研修講座の目的、日程等から宿泊することが必須である場合、又は研修講座が2日以上にわたる場合で、センター所長若しくは受講者が所属する県立学校の校長（以下「センター所長等」という。）が宿泊した方が適当であると認めた場合を除く。

3 出発地から目的地（センター）までの路程が50km以上で、研修講座が2日以上にわたる旅行は、宿泊旅行とする。ただし、やむを得ない理由により帰宅する必要がある場合で、センター所長等が一日旅行とすることを認めた場合を除く。

4 受講者は、早朝出発又は夜間帰宅（帰庁）となる場合は、前泊又は後泊することができる。この場合において、受講者はあらかじめセンター所長等にその旨を申し出るものとする。

(宿泊の場所)

第4条 受講者の宿泊場所はセンターとする。ただし、受講者が自己都合により他への宿泊を希望する場合は、あらかじめセンター所長等に申し出て、外泊することができる。

2 前項の規定に拘わらず、宿泊希望者数がセンター宿泊棟の定員を超過した場合等は、受講者の宿泊場所をセンター以外とすることがある。

(宿泊料の調整)

第5条 前条第1項の場合の宿泊料は、青森県教育委員会所管旅費及び費用弁償取扱規程第8条第2号の規定により、寝具賃借料及び朝夕食代のみ支給する。

附則 この基準は、平成16年4月1日から実施する。

附則 この基準は、平成19年4月1日から実施する。

附則 この基準は、平成24年4月1日から実施する。

附則 この基準は、令和3年4月1日から実施する。

---

(宿泊旅行の基準について)

センターの研修講座における旅行路程が50km以上の受講者については、通所のために要する時間を有効活用してほしいこと、及び受講者の疲労や往復の移動に係る安全面を考え、宿泊をして研修に専念してほしいという趣旨で宿泊旅行としています。

ただし、子どもの世話や家族の病気等の介護など、やむを得ない理由がある場合には、一日旅行にすることもできます。その場合は、やむを得ない理由を受講者旅行報告書等に具体的に記入して、センター所長等に申し出てください。

また、旅行路程が50km未満の受講者でも健康管理面や交通事情等を考慮し、宿泊をした方が適当と認められる場合には宿泊することができます。

(私用自動車での旅行)

夫婦・兄弟等で同一の日程及び行程でセンターへ旅行される場合は、なるべく同乗に努めてください。

**中堅教諭等資質向上前期研修 選択講座一覧**  
**－ 小・中学校 －**

下の一覧の中から、選択してください。(主として県が開催する講座を記載)  
 各講座の開催期日、内容等については、**県総合学校教育センター及び指定講座(県立種差少年自然の家)のWebページ**を参照してください。  
 また、**代替講座(弘前大学教育学部・教職大学院)**については、下に示す**※**を付した講座となります。

「C」教科研修、「D」教科外研修に関する講座の選択について  
**県総合学校教育センターが開催する**講座番号の「C」教科研修、「D」教科外研修の講座、**指定講座**  
 又は**代替講座**の中から、**2日以上となるように選択**する。

1日で開催する講座(1日講座)	2日間で開催する講座(2日講座)
<p><b>小学校教員対象</b></p> <p>C10 小学校算数科教育講座                      C11 小学校算数科授業づくり講座                      C24 気付きの質を高める小学校生活科講座                      C37 小学校体育科研修講座                      C42 小学校外国語・外国語活動研修講座                      D35 小学校プログラミング教育研修講座</p> <p><b>小学校教員・中学校教員対象</b></p> <p>C22 時間的・空間的な関係を探る理科野外実習講座[地学]                      C23 学びを実感させる理科実習講座[天体観察]                      C32 家庭科教育講座                      C38 小・中学校体育授業づくり研修講座                      C40 保健授業づくり研修講座                      D03 小・中学校特別活動研修講座                      D24 通常の学級のユニバーサルデザイン研修講座</p> <p><b>中学校教員対象</b></p> <p>C12 中学校数学科教育講座                      C25 感性を育む音楽科実践講座                      C26 豊かな表現力を育む音楽科講座                      C27 芸術系教科の資質・能力を育む授業づくり講座                      C30 創造活動を通じた学びを考える美術科教育講座                      C31 見方や感じ方を深める美術科教育講座[鑑賞]                      C33 中学校技術・家庭科(家庭分野)・高等学校家庭科教育講座                      C36 中学校技術・家庭科教育講座[エネルギー変換]                      C39 豊かなスポーツライフを実現する保健体育授業研修講座                      C43 中学校英語指導法研修講座                      C44 中学校英語授業づくり研修講座</p>	<p><b>小学校教員対象</b></p> <p>C02 小学校国語科授業づくり講座[読むこと]                      C06 考える力を高める小学校社会科教育講座                      C15 小学校理科実践力向上研修講座                      C28 「見方・考え方」を働かせて資質・能力を育成する!小学校図工・音楽科講座                      C29 鑑賞の学びを考える!小学校図工・音楽科講座</p> <p><b>小学校教員・中学校教員対象</b></p> <p>C05 主体的・対話的で深い学びを実現する国語科「言語活動」実践力アップ講座                      C16 小・中学校理科授業づくり講座                      D01 総合的な学習の時間研修講座</p> <p><b>中学校教員対象</b></p> <p>C03 中学校国語科授業づくり講座                      C07 中学校社会科教育講座                      C08 社会科教材開発講座                      C13 中・高等学校数学科授業づくり講座                      C17 中学校理科実験講座                      C34 中学校技術・家庭科教育講座[材料と加工・生物育成]                      C35 中学校技術・家庭科教育講座[情報]</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p><b>【指定講座(県立種差少年自然の家)】</b>                      自然体験活動研修会</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p><b>【代替講座(弘前大学教育学部)】※</b>                      創作活動を通じた学びを考える小学校図工講座～刃物指導を木工品制作を通して学ぶ～</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p><b>【代替講座(弘前大学教職大学院)】※</b>                      教師学び工房：グロウアップ講座2024①                      「明日の授業に役立てる!子どもの新しい姿を発見する学習評価～パフォーマンス課題とルーブリックの作成・活用を踏まえた授業づくり～」</p> <p>教師学び工房：グロウアップ講座2024②                      「学校を活性化する実践をつくり出す!協働ワークショップ」</p>

## [中堅教諭等資質向上前期研修選択講座 Web申込み時の留意点]

### － 小・中学校 －

#### 1 申込み手順

県総合学校教育センターWebページの「研修講座」にある「講座番号A38中堅教諭等資質向上前期研修（小・中学校）共通講座（7月2、3日）」講座概要の「受講・聴講申込みURL」から申込みます。そのURLからの申込みで、**選択講座**の申込みも完了します。**県総合学校教育センターの選択講座**及び**指定講座**への個別の申込みは必要ありません。

ただし、**代替講座**は、教育事務所及び県教育庁学校教育課へ「令和6年度中堅教諭等資質向上研修代替講座受講届」（様式7）の提出が必要です。

#### 2 「選択講座一覧」の※は以下の内容である。

※	<b>代替講座</b> は、県教育委員会が3月に送付した「令和6年度中堅教諭等資質向上研修（前期・後期）における選択講座の代替について（小・中学校）」、及び開催する団体のWebページを確認の上、選択すること。旅費は学校負担となる。
---	---

#### 3 受講・聴講申込みフォーム「中堅教諭等資質向上前期研修（小・中学校）」の選択講座申込みに関わる画面での留意点

##### 県総合学校教育センターの講座のみ選択する場合の入力例

選択講座1★ C37 小学校体育研修講座	→	・2日講座を選択する場合は、選択講座1の欄にのみ入力すること。
選択講座2 D03 小・中学校特別活動研修講座	→	・1日講座を二つ、もしくは1日講座と2日講座を各一つ選択する場合は、選択講座1と2の欄に入力すること。

##### 指定講座を含めて選択する場合の入力例

選択講座1★ 種差少年自然の家	→	・選択講座1の欄に「種差少年自然の家」と入力すること。
選択講座2 回答を入力		

##### 代替講座を選択する場合の入力例

選択講座1★ 弘大教育学部 小学校図工講座	→	・選択講座1の欄に「弘大教育学部小学校図工講座」と入力すること。
選択講座1★ 弘大教職大学院 グロウアップ講座①	→	・選択講座1の欄に「弘大教職大学院グロウアップ講座(①か②)」と入力すること。

#### 4 「受講確定」及び「受講者旅行報告書」について

- (1) **県総合学校教育センターの共通講座及び選択講座**については、申込みフォームの入力情報の確認画面における「送信」ボタンのクリック時点で、**申込み完了（受講確定）**となります。  
 「受講者旅行報告書」は、旅行路程内容が未記入のものを講座開始日の3週間前までに県総合学校教育センターへ送付し、旅行路程内容を記入したものを当日持参してください。
- (2) **指定講座**の受講決定者には、県立種差少年自然の家より**受講決定通知が送付**されます。  
 「受講者旅行報告書」は、旅行路程内容が未記入のものを講座開始日の3週間前までに、旅行路程内容を記入したものを受講後に、県総合学校教育センターへ送付してください。
- (3) **代替講座**の受講決定者には、開催する団体より**受講決定通知が送付**されます。旅費は学校負担となるため、「受講者旅行報告書」は必要ありません。

**中堅教諭等資質向上前期研修 選択講座一覧**  
— 高等学校 —

下の一覧の中から、選択してください。  
各講座の開催期日、内容等については、[県総合学校教育センターWebページ](#)を参照してください。  
また、代替講座（弘前大学教職大学院）については、下に示す※2を付した講座となります。

「C」教科研修、「D」教科外研修に関する講座の選択について  
「C」教科研修、「D」教科外研修をそれぞれ含めて2日以上になるように選択する。  
(必ず「C」の講座を1日以上選択する。)

1日で開催する講座（1日講座）	2日間で開催する講座（2日講座）
<p style="text-align: center;"><b>「C」教科研修</b></p> <p>C14 高等学校数学科教育講座 C18 高等学校理科研修講座 [物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎] C22 時間的・空間的な関係を探究する理科野外実習講座 [地学] C23 学びを実感させる理科実習講座 [天体観察] C26 豊かな表現力を育む音楽科講座 C27 芸術系教科の資質・能力を育む授業づくり講座 C30 創造活動を通した学びを考える美術科教育講座 C31 見方や感じ方を深める美術科教育講座 [鑑賞] C32 家庭科教育講座 C33 中学校技術・家庭科（家庭分野）・高等学校家庭科教育講座 C39 豊かなスポーツライフを実現する保健体育授業研修講座 C40 保健授業づくり研修講座</p>	<p style="text-align: center;"><b>「C」教科研修</b></p> <p>C04 高等学校国語科授業づくり講座 C05 主体的・対話的で深い学びを実現する国語科「言語活動」実践力アップ講座 C08 社会科教材開発講座 C09 高等学校地理歴史科公民科教育講座 C13 中・高等学校数学科授業づくり講座 C19 学びを実感させる高等学校理科研修講座 [物理] C20 学びを実感させる高等学校理科研修講座 [化学] C21 学びを実感させる高等学校理科研修講座 [生物] C45 高等学校英語科言語活動実践講座 C46 高等学校英語指導法研修講座 C47 情報科教育講座 C48 高等学校プログラミング基礎講座 C49 産業教育指導者講座（前期）（後期） C50 農業教育指導者講座 C51 工業教育指導者講座 C52 商業教育指導者講座</p>
<p style="text-align: center;"><b>「D」教科外研修</b></p> <p>D02 高等学校 総合的な探究の時間研修講座 D04 教育活動全体をつなぐキャリア教育研修講座 D05 高等学校における道徳教育講座&lt;一部指定&gt;※1 D06 高等学校における特別支援教育講座 D08 「気になる子供」のかかわり方研修講座（中・高等学校） D09 SOSの出し方教育研修講座 D10 今日から始めるいじめ対策研修講座&lt;一部指定&gt;※1 D11 今日から始める保護者対応研修講座 D12 今日から始める学級（HR）集団づくり研修講座 D13 今日から始めるグループ・アプローチ研修講座 D14 今日から始める不登校対策研修講座 D15 今日から始める教育相談研修講座 D19 教育相談（特別支援教育）研修講座 D24 通常の学級のユニバーサルデザイン研修講座 D25 読み書きに困難のある児童生徒への指導・支援研修講座</p>	<p style="text-align: center;"><b>「D」教科外研修</b></p> <p>D18 自立活動研修講座（前期）（後期）</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p style="text-align: center;"><b>【代替講座（弘前大学教職大学院）】※2</b> 教師学び工房：グロウアップ講座2024① 「明日の授業に役立てる！子どもの新しい姿を発見する学習評価～パフォーマンス課題とルーブリックの作成・活用を踏まえた授業づくり～」</p>

# [中堅教諭等資質向上**前期**研修選択講座 Web申込み時の留意点]

## － 高等学校 －

### 1 申込み手順

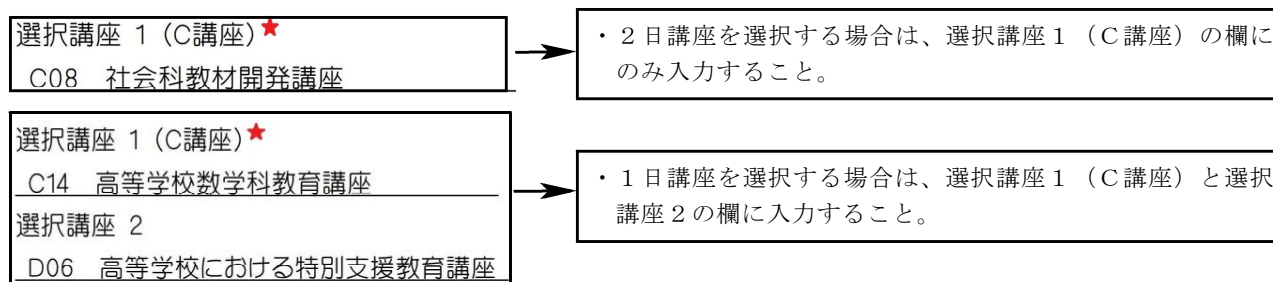
県総合学校教育センターWebページの「研修講座」にある「講座番号A39中堅教諭等資質向上**前期研修（高等学校）共通講座Ⅰ**（5月14日）」講座概要の「**受講・聴講申込みURL**」から申込みます。そのURLからの申込みで、**講座番号A40中堅教諭等資質向上前期研修（高等学校）共通講座Ⅱ**（9月10日）及び**選択講座**の申込みも完了します。**県総合学校教育センターの選択講座及び代替講座への個別の申込みは必要ありません。**  
 ただし、**代替講座**は、県教育庁学校教育課へ「令和6年度 県立学校中堅教諭等資質向上研修（前期）代替講座受講届（様式8）」の提出が必要です。

### 2 「選択講座一覧」の※は以下の内容である。

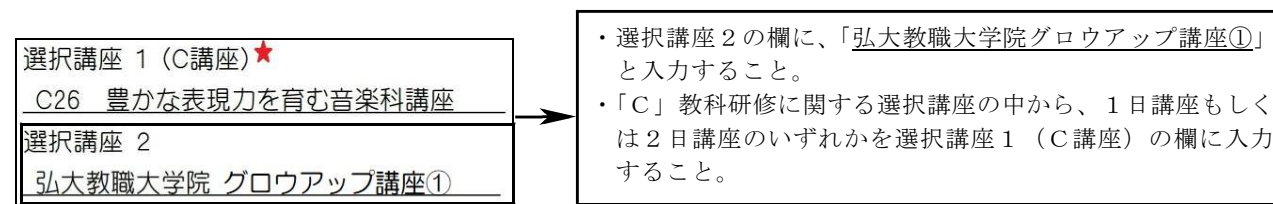
<b>※1</b>	D05、D10は<一部指定>であるが、希望者も受講できる。
<b>※2</b>	<b>代替講座</b> は、県教育委員会が3月に送付した「令和6年度県立学校中堅教諭当資質向上研（前期）の実施について（通知）、弘前大学教職大学院の実施要項」、及びWebページを確認の上、選択すること。旅費等は学校負担となる。

### 3 受講・聴講申込みフォーム「中堅教諭等資質向上前期研修(高等学校)」の選択講座申込みに関わる画面での留意点

#### 県総合学校教育センターの講座のみ選択する場合の入力例



#### 代替講座を含めて選択する場合の入力例



### 4 「受講確定」及び「受講者旅行報告書」について

- (1) **県総合学校教育センターの共通講座及び選択講座**については、申込みフォームの入力情報の確認画面における「送信」ボタンのクリック時点で、**申込み完了（受講確定）**となります。勤務先が青森市以外の受講者は、講座開始日の3週間前までに**県総合学校教育センターへ「受講者旅行報告書」を送付**してください。
- (2) **代替講座**の受講決定者には、弘前大学教職大学院より**受講決定通知が送付**されます。旅費等は学校負担となるため、「受講者旅行報告書」は必要ありません。



**中堅教諭等資質向上前期研修 選択講座一覧**  
**－ 特別支援学校 －**

下の一覧の中から、選択してください。  
 各講座の開催期日、内容等については、**県総合学校教育センター及び指定講座（県立種差少年自然の家）のWebページ**を参照してください。  
 また、**代替講座（弘前大学教育学部・教職大学院）**については、下に示す**※2**を付した講座となります。

「C」教科研修、「D」教科外研修に関する講座の選択について

教科（特別の教科道徳を含む）指導力向上を図るために、**県総合学校教育センターが開催する講座番号「C」教科研修、「D」教科外研修、指定講座又は代替講座**の中から、**2日以上となるように選択**する。（必ず「C」教科研修を**1日以上選択**する。）  
 「C」教科研修については、現在指導している教科又は所持している免許について、幼児児童生徒の実態等に合わせて、学習指導力をさらに高めるために選択する。

1日で開催する講座（1日講座）	2日間で開催する講座（2日講座）
<p style="text-align: center;"><b>「C」教科研修</b></p> <p>C10 小学校算数科教育講座                      C11 小学校算数科授業づくり講座                      C12 中学校数学科教育講座                      C14 高等学校数学科教育講座                      C18 高等学校理科研修講座[物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎]                      C22 時間的・空間的な関係を探る理科野外実習講座[地学]                      C23 学びを実感させる理科実習講座[天体観察]                      C24 気付きの質を高める小学校生活科講座                      C25 感性を育む音楽科実践講座                      C26 豊かな表現力を育む音楽科講座                      C27 芸術系教科の資質・能力を育む授業づくり講座                      C30 創造活動を通じた学びを考える美術科教育講座                      C31 見方や感じ方を深める美術科教育講座[鑑賞]                      C32 家庭科教育講座                      C33 中学校技術・家庭科（家庭分野）・高等学校家庭科教育講座                      C36 中学校技術・家庭科教育講座[エネルギー変換]                      C37 小学校体育科研修講座                      C38 小・中学校体育授業づくり研修講座                      C39 豊かなスポーツライフを実現する保健体育授業研修講座                      C40 保健授業づくり研修講座                      C42 小学校外国語・外国語活動研修講座                      C43 中学校英語指導法研修講座                      C44 中学校英語授業づくり研修講座</p> <p style="text-align: center;"><b>「D」教科外研修</b></p> <p>D02 高等学校 総合的な探究の時間研修講座                      D03 小・中学校特別活動研修講座                      D04 教育活動全体をつなぐキャリア教育研修講座                      D05 高等学校における道徳教育講座（一部指定）※1                      D07 「気になる子供」のかかわり方研修講座（幼・こ・小学校）                      D08 「気になる子供」のかかわり方研修講座（中・高等学校）                      D09 SOSの出し方教育研修講座                      D10 今日から始めるいじめ対策研修講座（一部指定）※1                      D11 今日から始める保護者対応研修講座                      D12 今日から始める学級（HR）集団づくり研修講座                      D13 今日から始めるグループ・アプローチ研修講座                      D14 今日から始める不登校対策研修講座                      D15 今日から始める教育相談研修講座                      D19 教育相談（特別支援教育）研修講座                      D23 特別支援教育におけるICT活用「基礎・基本」研修講座                      D24 通常の学級のユニバーサルデザイン研修講座                      D26 発達支援と教材教具研修講座                      D35 小学校プログラミング教育研修講座</p>	<p style="text-align: center;"><b>「C」教科研修</b></p> <p>C01 「考え、議論する道徳」の授業づくり研修講座                      C02 小学校国語科授業づくり講座[読むこと]                      C03 中学校国語科授業づくり講座                      C04 高等学校国語科授業づくり講座                      C05 主体的・対話的で深い学びを実現する国語科「言語活動」実践力アップ講座                      C06 考える力を高める小学校社会科教育講座                      C07 中学校社会科教育講座                      C08 社会科教材開発講座                      C09 高等学校地理歴史科公民科教育講座                      C13 中・高等学校数学科授業づくり講座                      C15 小学校理科実践力向上研修講座                      C16 小・中学校理科授業づくり講座                      C17 中学校理科実験講座                      C19 学びを実感させる高等学校理科研修講座[物理]                      C20 学びを実感させる高等学校理科研修講座[化学]                      C21 学びを実感させる高等学校理科研修講座[生物]                      C28 「見方・考え方」を働かせて資質・能力を育成する！小学校図工・音楽科講座                      C29 鑑賞の学びを考える！小学校図工・音楽科講座                      C34 中学校技術・家庭科教育講座[材料と加工・生物育成]                      C35 中学校技術・家庭科教育講座[情報]                      C45 高等学校英語科言語活動実践講座                      C46 高等学校英語指導法研修講座                      C47 情報科教育講座                      C48 高等学校プログラミング基礎講座                      C49 産業教育指導者講座(前期)(後期)                      C50 農業教育指導者講座                      C51 工業教育指導者講座                      C52 商業教育指導者講座</p> <p style="text-align: center;"><b>【代替講座（弘前大学教育学部）】※2</b>                      道徳科授業UPGRADEプログラム</p> <p style="text-align: center;">創造活動を通じた学びを考える小学校図工講座～刃物指導を木工品制作を通して学ぶ～</p> <p style="text-align: center;"><b>「D」教科外研修</b></p> <p>D01 総合的な学習の時間研修講座                      D18 自立活動研修講座(前期)(後期)                      D21 特別支援学校授業力アップ講座 [計画・実践・評価コース] (前期)(後期)                      D22 特別支援学校授業力アップ講座 [実践・評価・改善コース] (前期)(後期)</p> <p style="text-align: center;"><b>【指定講座（県立種差少年自然の家）】</b>                      自然体験活動研修会</p> <p style="text-align: center;"><b>【代替講座（弘前大学教職大学院）】※2</b>                      教師学び工房：グロウアップ講座2024①                      「明日の授業に役立つ！子どもの新しい姿を発見する学習評価～パフォーマンス課題とやループリックの作成・活用を踏まえた授業づくり～」                      教師学び工房：グロウアップ講座2024②                      「学校を活性化する実践をつくり出す！協働ワークショップ」</p>

# [中堅教諭等資質向上前期研修選択講座 Web申込み時の留意点]

## － 特別支援学校 －

### 1 申込み手順

県総合学校教育センターWebページの「研修講座」にある「講座番号A41中堅教諭等資質向上前期研修（特別支援学校）共通講座Ⅰ（5月14日）」講座概要の「受講・聴講申込みURL」から申込みます。そのURLからの申込みで、講座番号A42中堅教諭等資質向上前期研修（特別支援学校）共通講座Ⅱ（10月16日）及び選択講座の申込みも完了します。県総合学校教育センターの選択講座及び指定講座への個別の申込みは必要ありません。

ただし、代替講座は、県教育庁学校教育課へ「令和6年度 中堅教諭等資質向上研修（前期）代替講座受講届」（様式8）の提出が必要です。

### 2 「選択講座一覧」の※は以下の内容である。

※1	D05、D10は<一部指定>であるが、希望者も受講できる。
※2	代替講座は、県教育委員会が3月に送付した「令和6年度県立学校中堅教諭等資質向上研修（前期）の実施について（通知）、弘前大学教育学部・教職大学院の実施要項」、及び開催する団体のWebページを確認の上、選択すること。旅費は学校負担となる。

### 3 受講・聴講申込みフォーム「中堅教諭等資質向上前期研修（特別支援学校）」の選択講座申込みに関わる画面での留意点

#### 県総合学校教育センターの講座のみ選択する場合の入力例

選択講座 1★ C03 中学校国語科授業づくり講座	→	・2日講座を選択する場合は、選択講座1の欄にのみ入力する
------------------------------	---	------------------------------

選択講座 1★ C37 小学校体育研修講座 選択講座 2 D19 教育相談(特別支援教育)研修講座	→	・1日講座を選択する場合は、選択講座1と2の欄に入力する
--	---	------------------------------

#### 指定講座を含めて選択する場合の入力例

選択講座 1★ C10 小学校算数科教育講座 選択講座 2 種差少年自然の家	→	・選択講座2の欄に「種差少年自然の家」と入力すること。
---	---	-----------------------------

#### 弘前大学教育学部の代替講座を選択する場合の入力例

選択講座 1★ 弘大教育学部 小学校図工講座	→	・選択講座1の欄に「弘大教育学部(道徳科プログラムか小学校図工講座)」と入力すること。
---------------------------	---	---

#### 弘前大学教職大学院の代替講座を選択する場合の入力例

選択講座 1★ C43 中学校英語指導法研修講座 選択講座 2 弘大教職大学院 グロウアップ講座①	→	・選択講座2の欄に「弘大教職大学院グロウアップ講座(①か②)」と入力すること。
--	---	---

### 4 「受講確定」及び「受講者旅行報告書」について

- (1) 県総合学校教育センターの共通講座及び選択講座については、申込みフォームの入力情報の確認画面における「送信」ボタンのクリック時点で、申込み完了（受講確定）となります。勤務先が青森市以外の受講者は、講座開始日の3週間前までに県総合学校教育センターへ「受講者旅行報告書」を送付してください。
- (2) 指定講座の受講決定者には、県立種差少年自然の家より受講決定通知が送付されます。勤務先が青森市以外の受講者は、講座開始日の3週間前までに県総合学校教育センターへ「受講者旅行報告書」を送付してください。
- (3) 代替講座の受講決定者には、開催する団体より受講決定通知が送付されます。旅費は学校負担となるため、「受講者旅行報告書」は必要ありません。

## 中堅教諭等資質向上後期研修 選択講座一覧 — 小・中 学 校 —

下の一覧の中から、選択してください。(主として県が開催する講座を記載)  
各講座の開催期日、内容等については、**県総合学校教育センター及び指定講座(県立種差少年自然の家)のWebページ**を参照してください。  
また、**代替講座(弘前大学教育学部・教職大学院)**については、下に示す**※2**を付した講座となります。

### 「C」教科研修に関する講座の選択について

教科(特別の教科道徳を含む)の指導力向上を図るために、**県総合学校教育センターが開催する講座番号の「C」教科研修又は代替講座の中から、2日以上となるように選択**する。

1日で開催する講座(1日講座)	2日間で開催する講座(2日講座)
<p><b>小学校教員対象</b>                      C10 小学校算数科教育講座                      C11 小学校算数科授業づくり講座                      C24 気付きの質を高める小学校生活科講座                      C37 小学校体育科研修講座                      C42 小学校外国語・外国語活動研修講座</p> <p><b>小学校教員・中学校教員対象</b>                      C22 時間的・空間的な関係を探る理科野外実習講座 [地学]                      C23 学びを実感させる理科実習講座 [天体観察]                      C32 家庭科教育講座                      C38 小・中学校体育授業づくり研修講座                      C40 保健授業づくり研修講座</p> <p><b>中学校教員対象</b>                      C12 中学校数学科教育講座                      C25 感性を育む音楽科実践講座                      C26 豊かな表現力を育む音楽科講座                      C27 芸術系教科の資質・能力を育む授業づくり講座                      C30 創造活動を通して学ぶを考える美術科教育講座                      C31 見方や感じ方を深める美術科教育講座 [鑑賞]                      C33 中学校技術・家庭科(家庭分野)・高等学校家庭科教育講座                      C36 中学校技術・家庭科教育講座 [エネルギー変換]                      C39 豊かなスポーツライフを実現する保健体育授業研修講座                      C43 中学校英語指導法研修講座                      C44 中学校英語授業づくり研修講座</p>	<p><b>小学校教員対象</b>                      C02 小学校国語科授業づくり講座 [読むこと]                      C06 考える力を高める小学校社会科教育講座                      C15 小学校理科実践力向上研修講座                      C28 「見方・考え方」を働かせて資質・能力を育成する!小学校図工・音楽科講座                      C29 鑑賞の学びを考える!小学校図工・音楽科講座</p> <p><b>小学校教員・中学校教員対象</b>                      C01 「考え、議論する道徳」の授業づくり研修講座                      C05 主体的・対話的で深い学びを実現する国語科「言語活動」実践力アップ講座                      C16 小・中学校理科授業づくり講座</p> <p><b>中学校教員対象</b>                      C03 中学校国語科授業づくり講座                      C07 中学校社会科教育講座                      C08 社会科教材開発講座                      C13 中・高等学校数学科授業づくり講座                      C17 中学校理科実験講座                      C34 中学校技術・家庭科教育講座 [材料と加工・生物育成]                      C35 中学校技術・家庭科教育講座 [情報]</p> <p><b>【代替講座(弘前大学教育学部)】※2</b>                      道徳科授業UPGRADEプログラム</p> <p>創造活動を通じた学びを考える小学校図工講座~刃物指導を木工品制作を通して学ぶ</p>

### 「D」教科外研修に関する講座の選択について

特別活動などの領域又は教育相談や生徒指導、特別支援教育等に関わる指導力向上を図るために、**県総合学校教育センターが開催する講座番号の「D」教科外研修、指定講座又は代替講座の中から、2日以上となるように選択**する。

1日で開催する講座(1日講座)	2日間で開催する講座(2日講座)
<p><b>小学校教員対象</b>                      D07 「気になる子供」のかかわり方研修講座(幼・こ・小学校)                      D26 発達支援と教材教具研修講座                      D35 小学校プログラミング教育研修講座                      D36 幼保小連携基礎講座</p> <p><b>小学校教員・中学校教員対象</b>                      D03 小・中学校特別活動研修講座                      D04 教育活動全体をつなぐキャリア教育研修講座                      D09 SOSの出し方教育研修講座                      D10 今日から始めるいじめ対策研修講座&lt;一部指定&gt;※1                      D11 今日から始める保護者対応研修講座                      D12 今日から始める学級(HR)集団づくり研修講座                      D13 今日から始めるグループ・アプローチ研修講座                      D14 今日から始める不登校対策研修講座                      D15 今日から始める教育相談研修講座                      D19 教育相談(特別支援教育)研修講座                      D23 特別支援教育におけるICT活用「基礎・基本」研修講座                      D24 通常の学級のユニバーサルデザイン研修講座                      D25 読み書きに困難のある児童生徒への指導・支援研修講座</p> <p><b>中学校教員対象</b>                      D08 「気になる子供」のかかわり方研修講座(中・高等学校)</p>	<p><b>小学校教員・中学校教員対象</b>                      D01 総合的な学習の時間研修講座                      D18 自立活動研修講座(前期)(後期)                      D20 特別支援学級授業づくり研修講座(前期)(後期)</p> <p><b>【指定講座(県立種差少年自然の家)】</b>                      自然体験活動研修会</p> <p><b>【代替講座(弘前大学教職大学院)】※2</b>                      教師学び工房:グロウアップ講座2024①                      「明日の授業に役立てる!子どもの新しい姿を発見する学習評価~バフォーマンス課題とルーブリックの作成・活用を踏まえた授業づくり~」</p> <p>教師学び工房:グロウアップ講座2024②                      「学校を活性化する実践をつくり出す!協働ワークショップ」</p>



# [中堅教諭等資質向上後期研修選択講座 Web 申込み時の留意点]

## － 小・中学校 －

### 1 申込み手順

県総合学校教育センターWebページの「研修講座」にある「講座番号A49中堅教諭等資質向上後期研修（小・中学校）共通講座（7月4、5日）」講座概要の「受講・聴講申込みURL」から申込みます。そのURLからの申込みで、講座番号A50中堅教諭等資質向上後期研修（小・中学校）共通講座（12月12、13日）及び選択講座の申込みも完了します。県総合学校教育センターの選択講座及び指定講座への個別の申込みは必要ありません。

ただし、代替講座は、教育事務所及び県教育庁学校教育課へ「令和6年度 中堅教諭等資質向上研修代替講座受講届」（様式7）の提出が必要です。

### 2 「選択講座一覧」の※は以下の内容である。

※1	D10は<一部指定>であるが、希望者も受講できる。
※2	代替講座は、県教育委員会が3月に送付した「令和6年度中堅教諭等資質向上研修（前期・後期）における選択講座の代替について（小・中学校）」及び開催する団体のWebページを確認の上、選択すること。旅費は学校負担となる。

### 3 受講・聴講申込みフォーム「中堅教諭等資質向上前期研修（小・中学校）」の選択講座申込みに関わる画面での留意点

#### 県総合学校教育センターの講座のみ選択する場合の入力例

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="padding: 2px;">教科選択講座（C講座）1★</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">C07 中学校社会科教育講座</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">教科選択講座（C講座）2</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">回答を入力</td></tr> </table>	教科選択講座（C講座）1★	C07 中学校社会科教育講座	教科選択講座（C講座）2	回答を入力	→	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2日講座を選択する場合は、教科選択講座（C講座）1の欄にのみ入力すること。教科外選択講座（D講座）も同様。</li> </ul>
教科選択講座（C講座）1★						
C07 中学校社会科教育講座						
教科選択講座（C講座）2						
回答を入力						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="padding: 2px;">教科外選択講座（D講座）1★</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">D03 小・中学校特別活動研修講座</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">教科外選択講座（D講座）2</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">D09 SOSの出し方教育講座</td></tr> </table>	教科外選択講座（D講座）1★	D03 小・中学校特別活動研修講座	教科外選択講座（D講座）2	D09 SOSの出し方教育講座	→	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1日講座を選択する場合は、教科外選択講座（D講座）1と2の欄に入力すること。教科選択講座（C講座）も同様。</li> </ul>
教科外選択講座（D講座）1★						
D03 小・中学校特別活動研修講座						
教科外選択講座（D講座）2						
D09 SOSの出し方教育講座						

#### 指定講座を含めて選択する場合の入力例

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="padding: 2px;">教科選択講座（C講座）1★</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">C11 小学校算数授業づくり講座</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">教科選択講座（C講座）2</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">C37 小学校体育科研修講座</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">教科外選択講座（D講座）1★</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">種差少年自然の家</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">教科外選択講座（D講座）2</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">回答を入力</td></tr> </table>	教科選択講座（C講座）1★	C11 小学校算数授業づくり講座	教科選択講座（C講座）2	C37 小学校体育科研修講座	教科外選択講座（D講座）1★	種差少年自然の家	教科外選択講座（D講座）2	回答を入力	→	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科外選択講座（D講座）1の欄に「種差少年自然の家」と入力すること。</li> </ul>
教科選択講座（C講座）1★										
C11 小学校算数授業づくり講座										
教科選択講座（C講座）2										
C37 小学校体育科研修講座										
教科外選択講座（D講座）1★										
種差少年自然の家										
教科外選択講座（D講座）2										
回答を入力										

#### 代替講座を選択する場合の入力例

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="padding: 2px;">教科選択講座（C講座）1★</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">弘大教育学部 小学校図工講座</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">教科選択講座（C講座）2</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">回答を入力</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">教科外選択講座（D講座）1★</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">弘大教職大学院 グロウアップ講座 ①</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">教科外選択講座（D講座）2</td></tr> <tr><td style="padding: 2px;">回答を入力</td></tr> </table>	教科選択講座（C講座）1★	弘大教育学部 小学校図工講座	教科選択講座（C講座）2	回答を入力	教科外選択講座（D講座）1★	弘大教職大学院 グロウアップ講座 ①	教科外選択講座（D講座）2	回答を入力	→	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科選択講座（C講座）1の欄に「弘大教育学部（道徳科プログラムか図画工作講座）」、教科外選択講座（D講座）1の欄に「弘大教職大学院グロウアップ講座（①か②）」と入力すること。市町教育委員会が開催する講座を選択する場合は、市町名と講座名を入力すること。</li> </ul>
教科選択講座（C講座）1★										
弘大教育学部 小学校図工講座										
教科選択講座（C講座）2										
回答を入力										
教科外選択講座（D講座）1★										
弘大教職大学院 グロウアップ講座 ①										
教科外選択講座（D講座）2										
回答を入力										

### 4 「受講確定」及び「受講者旅行報告書」について

- (1) 県総合学校教育センターの共通講座及び選択講座については、申込みフォームの入力情報の確認画面における「送信」ボタンのクリック時点で、申込み完了（受講確定）となります。「受講者旅行報告書」は、旅行路程内容が未記入のものを講座開始日の3週間前までに県総合学校教育センターへ送付し、旅行路程内容を記入したものを当日持参してください。
- (2) 指定講座の受講決定者には、県立種差少年自然の家より受講決定通知が送付されます。「受講者旅行報告書」は、旅行路程内容が未記入のものを講座開始日の3週間前までに、旅行路程内容を記入したものを受講後に、県総合学校教育センターへ送付してください。
- (3) 代替講座の受講決定者には、開催する団体より受講決定通知が送付されます。旅費は学校負担となるため、「受講者旅行報告書」は必要ありません。

**中堅教諭等資質向上後期研修 選択講座一覧**  
— 高等学校 —

下の一覧の中から、選択してください。  
各講座の開催期日、内容等については、**県総合学校教育センター及び指定講座（県立種差少年自然の家）のWebページ**を参照してください。  
また、**代替講座（弘前大学教職大学院）**については、下に示す**※2**を付した講座となります。

「C」教科研修、「D」教科外研修に関する講座の選択について  
「C」教科研修、「D」教科外研修を**それぞれ含めて4日以上になるように選択**する。

1日で開催する講座（1日講座）	2日間で開催する講座（2日講座）
<p style="text-align: center;"><b>「C」教科研修</b></p> <p>C14 高等学校数学科教育講座 C18 高等学校理科研修講座〔物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎〕 C22 時間的・空間的な関係を探究する理科野外実習講座〔地学〕 C23 学びを実感させる理科実習講座〔天体観察〕 C26 豊かな表現力を育む音楽科講座 C27 芸術系教科の資質・能力を育む授業づくり講座 C30 創造活動を通じた学びを考える美術科教育講座 C31 見方や感じ方を深める美術科教育講座〔鑑賞〕 C32 家庭科教育講座 C33 中学校技術・家庭科（家庭分野）・高等学校家庭科教育講座 C39 豊かなスポーツライフを実現する保健体育授業研修講座 C40 保健授業づくり研修講座</p>	<p style="text-align: center;"><b>「C」教科研修</b></p> <p>C04 高等学校国語科授業づくり講座 C05 主体的・対話的で深い学びを実現する国語科「言語活動」実践力アップ講座 C08 社会科教材開発講座 C09 高等学校地理歴史科公民科教育講座 C13 中・高等学校数学科授業づくり講座 C19 学びを実感させる高等学校理科研修講座〔物理〕 C20 学びを実感させる高等学校理科研修講座〔化学〕 C21 学びを実感させる高等学校理科研修講座〔生物〕 C45 高等学校英語科言語活動実践講座 C46 高等学校英語指導法講座 C47 情報科教育講座 C48 高等学校プログラミング基礎講座 C49 産業教育指導者講座（前期）（後期） C50 農業教育指導者講座 C51 工業教育指導者講座 C52 商業教育指導者講座</p>
<p style="text-align: center;"><b>「D」教科外研修</b></p> <p>D02 高等学校 総合的な探究の時間研修講座 D04 教育活動全体をつなぐキャリア教育研修講座 D05 高等学校における道徳教育講座＜一部指定＞<b>※1</b> D06 高等学校における特別支援教育講座 D08 「気になる子供」のかかわり方研修講座（中・高等学校） D09 SOSの出し方教育研修講座 D10 今日から始めるいじめ対策研修講座＜一部指定＞<b>※1</b> D11 今日から始める保護者対応研修講座 D12 今日から始める学級（HR）集団づくり研修講座 D13 今日から始めるグループ・アプローチ研修講座 D14 今日から始める不登校対策研修講座 D15 今日から始める教育相談研修講座 D19 教育相談（特別支援教育）研修講座 D24 通常の学級のユニバーサルデザイン研修講座 D25 読み書きに困難のある児童生徒への指導・支援研修講座</p>	<p style="text-align: center;"><b>「D」教科外研修</b></p> <p>D18 自立活動研修講座（前期）（後期）</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p style="text-align: center;"><b>【指定講座（県立種差少年自然の家）】</b> 自然体験活動研修会</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p style="text-align: center;"><b>【代替講座（弘前大学教職大学院）】<b>※2</b></b></p> <p>教師学び工房：グロウアップ講座2024① 「明日の授業に役立てる！子どもの新しい姿を発見する学習評価～パフォーマンス課題とルーブリックの作成・活用を踏まえた授業づくり～」</p> <p>教師学び工房：グロウアップ講座2024② 「学校を活性化する実践をつくり出す！協働ワークショップ」</p>



# [中堅教諭等資質向上後期研修選択講座 Web申込み時の留意点] — 高等学校 —

## 1 申込み手順

県総合学校教育センターWebページの「研修講座」にある「講座番号A51中堅教諭等資質向上後期研修（高等学校）共通講座Ⅰ（6月25日・26日）」講座概要の「受講・聴講申込みURL」から申込みます。そのURLからの申込みで、講座番号A52中堅教諭等資質向上後期研修（高等学校）共通講座Ⅱ（8月23日）、講座番号A53中堅教諭等資質向上後期研修（高等学校）共通講座Ⅲ（12月6日）及び選択講座の申込みも完了します。県総合学校教育センターの選択講座及び指定講座への個別の申込みは必要ありません。

ただし、代替講座は、県教育庁学校教育課へ「令和6年度 県立学校中堅教諭等資質向上研修（後期）代替講座受講届」（様式8）の提出が必要です。

## 2 「選択講座一覧」の※は以下の内容である。

<b>※1</b>	D05とD10は<一部指定>であるが、希望者も受講できる。
<b>※2</b>	<b>代替講座</b> は、県教育委員会が3月に送付した「令和6年度県立学校中堅教諭当資質向上研修（後期）の実施について（通知）、弘前大学教職大学院の実施要項」、及び開催する団体のWebページを確認の上、選択すること。旅費等は学校負担となる。

## 3 受講・聴講申込みフォーム「中堅教諭等資質向上後期研修(高等学校)」の選択講座申込みに関わる画面での留意点

### 県総合学校教育センターの講座のみ選択する場合の入力例

選択講座1 (C講座)★ C18 高等学校校理科研修講座 選択講座2 (D講座)★ D06 高等学校における特別支援教育講座 選択講座3★ C23 学びを実現させる理科実習講座 選択講座4 D11 今日から始める保護者対応	→	・「C」教科研修、「D」教科外研修をそれぞれ含めて4日以上になるように選択して入力すること。
--	---	--

### 指定講座を含めて選択する場合の入力例

選択講座1 (C講座) C08 高等学校国語科授業づくり講座 選択講座2 (D講座)★ 種差少年自然の家 選択講座3 D09 SOSの出し方教育研修講座	→	・選択講座2 (D講座)の欄に「種差少年自然の家」と入力すること。 ・「C」教科研修、「D」教科外研修をそれぞれ含めて4日以上になるように選択して入力すること。
---	---	---

### 代替講座を含めて選択する場合の入力例

選択講座1 (C講座)★ C47 高等学校英語指導法改善講座 選択講座2 (D講座)★ 弘前大学教職大学院グロウアップ講座①	→	・選択講座2 (D講座)の欄に「弘前大学教職大学院グロウアップ講座 (①か②)」と入力すること。 ・「C」教科研修、「D」教科外研修をそれぞれ含めて4日以上になるように選択して入力すること。
---	---	--

## 4 「受講確定」及び「受講者旅行報告書」について

- (1) 県総合学校教育センターの共通講座及び選択講座については、申込みフォームの入力情報の確認画面における「送信」ボタンのクリック時点で、申込み完了（受講確定）となります。勤務先が青森市以外の受講者は、講座開始日の3週間前までに県総合学校教育センターへ「受講者旅行報告書」を送付してください。
- (2) 指定講座の受講決定者には、県立種差少年自然の家より受講決定通知が送付されます。勤務先が青森市以外の受講者は、講座開始日の3週間前までに県総合学校教育センターへ「受講者旅行報告書」を送付してください。
- (3) 代替講座の受講決定者には、弘前大学教職大学院より受講決定通知が送付されます。旅費等は学校負担となるため、「受講者旅行報告書」は必要ありません。

## 中堅教諭等資質向上後期研修 選択講座一覧 — 特別支援学校 —

下の一覧の中から、選択してください。  
各講座の開催期日、内容等については、**県総合学校教育センター及び指定講座（県立種差少年自然の家）のWebページ**を参照してください。  
また、**代替講座（弘前大学教育学部・教職大学院）**については、下に示す※2を付した講座となります。

### 「C」教科研修に関する講座の選択について

現在指導している教科又は所持している免許の教科について、幼児児童生徒の実態等に合わせて、学習指導力をさらに高めるために、**県総合学校教育センターが開催する講座番号の「C」教科研修、及び代替講座の中から、2日以上となるように選択**する。

1日で開催する講座（1日講座）	2日間で開催する講座（2日講座）
<p>C10 小学校算数教科教育講座 C11 小学校算数教科授業づくり講座 C12 中学校数学科教育講座 C14 高等学校数学科教育講座 C18 高等学校理科研修講座〔物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎〕 C22 時間的・空間的な関係を探究する理科野外実習講座〔地学〕 C23 学びを実感させる理科実習講座〔天体観察〕 C24 気付きの質を高める小学校生活科講座 C25 感性を育む音楽科実践講座 C26 豊かな表現力を育む音楽科講座 C27 芸術系教科の資質・能力を育む授業づくり講座 C30 創造活動を通じた学びを考える美術科教育講座 C31 見方や感じ方を深める美術科教育講座〔鑑賞〕 C32 家庭科教育講座 C33 中学校技術・家庭科（家庭分野）・高等学校家庭科教育講座 C36 中学校技術・家庭科教育研修講座〔エネルギー変換〕 C37 小学校体育科研修講座 C38 小・中学校体育授業づくり研修講座 C39 豊かなスポーツライフを実現する保健体育授研修講座 C40 保健授業づくり研修講座 C42 小学校外国語・外国語活動研修講座 C43 中学校英語指導法研修講座 C44 中学校英語授業づくり研修講座</p>	<p>C01 「考え、議論する道徳」の授業づくり研修講座 C02 小学校国語科授業づくり講座〔読むこと〕 C03 中学校国語科授業づくり講座 C04 高等学校国語科授業づくり講座 C05 主体的・対話的で深い学びを実現する国語科「言語活動」実践力アップ講座 C06 考える力を高める小学校社会科教育講座 C07 中学校社会科教育講座 C08 社会科教材開発講座 C09 高等学校地理歴史科公民科教育講座 C13 中・高等学校数学科授業づくり講座 C15 小学校理科実践力向上研修講座 C16 小・中学校理科授業づくり講座 C17 中学校理科実験講座 C19 学びを実感させる高等学校理科研修講座〔物理〕 C20 学びを実感させる高等学校理科研修講座〔化学〕 C21 学びを実感させる高等学校理科研修講座〔生物〕 C28 「見方・考え方」を働かせて資質・能力を育成する！小学校図工・音楽科講座 C29 鑑賞の学びを考える！小学校図工・音楽科講座 C34 中学校技術・家庭科教育講座〔材料と加工・生物育成〕 C35 中学校技術・家庭科教育講座〔情報〕 C45 高等学校英語科言語活動実践講座 C46 高等学校英語指導法研修講座 C47 情報科教育講座 C48 高等学校プログラミング基礎講座 C49 産業教育指導者講座（前期）（後期） C50 農業教育指導者講座 C51 工業教育指導者講座 C52 商業教育指導者講座</p> <p>-----</p> <p><b>【代替講座（弘前大学教育学部）】※2</b> 道徳科授業UPGRADEプログラム</p> <p>創造活動を通じた学びを考える小学校図工講座～刃物指導を木工品制作を通して学ぶ～</p>

### 「D」教科外研修に関する講座の選択について

教育相談や生徒指導、特別支援教育などに関わる指導力向上を図るために、**県総合学校教育センターが開催する講座番号の頭文字が「D」教科外研修、指定講座又は代替講座の中から、2日以上となるように選択**する。

1日で開催する講座（1日講座）	2日間で開催する講座（2日講座）
<p>D02 高等学校 総合的な探究の時間研修講座 D03 小・中学校特別活動研修講座 D04 教育活動全体をつなぐキャリア教育研修講座 D05 高等学校における道徳教育講座＜一部指定＞ ※1 D07 「気になる子供」のかかわり方研修講座（幼・こ・小学校） D08 「気になる子供」のかかわり方研修講座（中・高等学校） D09 SOSの出し方教育研修講座 D10 今日から始めるいじめ対策研修講座＜一部指定＞ ※1 D11 今日から始める保護者対応研修講座 D12 今日から始める学級（HR）集団づくり研修講座 D13 今日から始めるグループ・アプローチ研修講座 D14 今日から始める不登校対策研修講座 D15 今日から始める教育相談研修講座 D19 教育相談（特別支援教育）研修講座 D23 特別支援教育におけるICT活用「基礎・基本」研修講座 D24 通常の学級のユニバーサルデザイン研修講座 D26 発達支援と教材教具研修講座 D35 小学校プログラミング教育研修講座 D36 幼保小連携基礎講座</p>	<p>D01 総合的な学習の時間研修講座 D21 特別支援学校授業力アップ講座〔計画・実践・評価コース〕（前期）（後期） D22 特別支援学校授業力アップ講座〔実践・評価・改善コース〕（前期）（後期）</p> <p>-----</p> <p><b>【指定講座（県立種差少年自然の家）】</b> 自然体験活動研修会</p> <p>-----</p> <p><b>【代替講座（弘前大学教職大学院）】※2</b> 教師学び工房：グロウアップ講座2024① 「明日の授業に役立てる！子どもの新しい姿を発見する学習評価～パフォーマンス課題とルーブリックの作成・活用を踏まえた授業づくり～」</p> <p>教師学び工房：グロウアップ講座2024② 「学校を活性化する実践をつくり出す！協働ワークショップ」</p>

# [中堅教諭等資質向上後期研修選択講座 Web申込み時の留意点] － 特別支援学校 －

## 1 申込み手順

県総合学校教育センターWebページの「研修講座」にある「講座番号A54堅教諭等資質向上後期研修（特別支援学校）共通講座Ⅰ（6月25日、26日）」講座概要の「受講・聴講申込みURL」から申込みます。そのURLからの申込みで、講座番号A55中堅教諭等資質向上後期研修（特別支援学校）共通講座Ⅱ（9月4日）講座番号A56中堅教諭等資質向上後期研修（特別支援学校）共通講座Ⅲ（12月6日）及び選択講座の申込みも完了します。[県総合学校教育センターの選択講座](#)及び[指定講座](#)への個別の申込みは必要ありません。

ただし、[代替講座](#)は、県教育庁学校教育課へ「令和6年度 中堅教諭等資質向上研修（後期）代替講座受講届」（様式8）の提出が必要です。

## 2 「選択講座一覧」の※は以下の内容である。

<b>※1</b>	D05、D10は<一部指定>であるが、希望者も受講できる。
<b>※2</b>	<b>代替講座</b> は、県教育委員会が3月に送付した「令和6年度県立学校中堅教諭等資質向上研修（後期）の実施について（通知）、弘前大学教育学部・教職大学院の実施要項」、及び開催する団体のWebページを確認の上、選択すること。旅費等は学校負担となる。

## 3 受講・聴講申込みフォーム「中堅教諭等資質向上後期研修（特別支援学校）」の選択講座申込みに関わる画面での留意点

### 県総合学校教育センターの講座のみ選択する場合の入力例

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">教科選択講座（C講座）1*</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">C03 高等学校国語科授業づくり講座</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">教科選択講座（C講座）2</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">回答を入力</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">教科外選択講座（D講座）1*</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">( D19 教育相談（特別支援教育）研修講座</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">教科外選択講座（D講座）2</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">D24 通常の学級のユニバーサルデザイン研修講座</td> </tr> </table>	教科選択講座（C講座）1*	C03 高等学校国語科授業づくり講座	教科選択講座（C講座）2	回答を入力	教科外選択講座（D講座）1*	( D19 教育相談（特別支援教育）研修講座	教科外選択講座（D講座）2	D24 通常の学級のユニバーサルデザイン研修講座	→	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2日講座を選択する場合は、教科選択講座（C講座）1の欄にのみ入力すること。教科外選択講座（D講座）も同様。</li> </ul>
教科選択講座（C講座）1*										
C03 高等学校国語科授業づくり講座										
教科選択講座（C講座）2										
回答を入力										
教科外選択講座（D講座）1*										
( D19 教育相談（特別支援教育）研修講座										
教科外選択講座（D講座）2										
D24 通常の学級のユニバーサルデザイン研修講座										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">教科外選択講座（D講座）1*</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">( D19 教育相談（特別支援教育）研修講座</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">教科外選択講座（D講座）2</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">D24 通常の学級のユニバーサルデザイン研修講座</td> </tr> </table>	教科外選択講座（D講座）1*	( D19 教育相談（特別支援教育）研修講座	教科外選択講座（D講座）2	D24 通常の学級のユニバーサルデザイン研修講座	→	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1日講座を選択する場合は、教科外選択講座（D講座）1と2の欄に入力すること。教科選択講座（C講座）も同様。</li> </ul>				
教科外選択講座（D講座）1*										
( D19 教育相談（特別支援教育）研修講座										
教科外選択講座（D講座）2										
D24 通常の学級のユニバーサルデザイン研修講座										

### 指定講座を含めて選択する場合の入力例

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">教科選択講座（C講座）1*</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">C11 小学校算数授業づくり講座</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">教科選択講座（C講座）2</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">C37 小学校体育科研修講座</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">教科外選択講座（D講座）1*</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">種差少年自然の家</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">教科外選択講座（D講座）2</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">D35 小学校プログラミング教育研修講座</td> </tr> </table>	教科選択講座（C講座）1*	C11 小学校算数授業づくり講座	教科選択講座（C講座）2	C37 小学校体育科研修講座	教科外選択講座（D講座）1*	種差少年自然の家	教科外選択講座（D講座）2	D35 小学校プログラミング教育研修講座	→	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教科外選択講座（D講座）1の欄に「種差少年自然の家」と入力すること。</li> </ul>
教科選択講座（C講座）1*										
C11 小学校算数授業づくり講座										
教科選択講座（C講座）2										
C37 小学校体育科研修講座										
教科外選択講座（D講座）1*										
種差少年自然の家										
教科外選択講座（D講座）2										
D35 小学校プログラミング教育研修講座										

### 代替講座を含めて選択する場合の入力例

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">教科選択講座（C講座）1*</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">弘大教育学部 小学校図工講座</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">教科選択講座（C講座）2</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">回答を入力</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">教科外選択講座（D講座）1*</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">弘大教職大学院グロウアップ講座①</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">教科外選択講座（D講座）2</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">回答を入力</td> </tr> </table>	教科選択講座（C講座）1*	弘大教育学部 小学校図工講座	教科選択講座（C講座）2	回答を入力	教科外選択講座（D講座）1*	弘大教職大学院グロウアップ講座①	教科外選択講座（D講座）2	回答を入力	→	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教科選択講座（C講座）1の欄に「弘大教育学部（道徳科プログラムか小学校図工講座）」、教科外選択講座（D講座）1の欄に「弘大教職大学院グロウアップ講座（①か②）」と入力すること。</li> </ul>
教科選択講座（C講座）1*										
弘大教育学部 小学校図工講座										
教科選択講座（C講座）2										
回答を入力										
教科外選択講座（D講座）1*										
弘大教職大学院グロウアップ講座①										
教科外選択講座（D講座）2										
回答を入力										

## 4 「受講確定」及び「受講者旅行報告書」について

- (1) [県総合学校教育センターの共通講座及び選択講座](#)については、申込みフォームの入力情報の確認画面における「送信」ボタンのクリック時点で、申込み完了（受講確定）となります。勤務先が青森市以外の受講者は、講座開始日の3週間前までに[県総合学校教育センター](#)へ「[受講者旅行報告書](#)」を送付してください。
- (2) **指定講座**の受講決定者には、県立種差少年自然の家より**受講決定通知**が送付されます。勤務先が青森市以外の受講者は、講座開始日の3週間前までに[県総合学校教育センター](#)へ「[受講者旅行報告書](#)」を送付してください。
- (3) **代替講座**の受講決定者には、開催する団体より**受講決定通知**が送付されます。旅費は学校負担となるため「[受講者旅行報告書](#)」は必要ありません。



# A 基本研修

## (1) 初任者研修

講座番号	講座名	期日	日数	対象					対象の詳細	担当課
				小	中	高	特	幼・こ		
A01	初任者研修(小学校)学級経営基礎講座Ⅰ	5/9 ~ 5/10	2	○					令和6年度初任者研修(小学校)対象教諭	義務教育課
A02	初任者研修(小学校)学級経営基礎講座Ⅱ	9/5	1	○					令和6年度初任者研修(小学校)対象教諭	義務教育課
A03	初任者研修(小学校)学級経営基礎講座Ⅲ	12/5	1	○					令和6年度初任者研修(小学校)対象教諭	義務教育課
A04	初任者研修(小学校)学習指導基礎講座Ⅰ	6/6	1	○					令和6年度初任者研修(小学校)対象教諭	義務教育課
A05	初任者研修(小学校)学習指導基礎講座Ⅱ	10/31	1	○					令和6年度初任者研修(小学校)対象教諭	義務教育課
A06	初任者研修(中学校)学級経営基礎講座Ⅰ	5/16	1	○					令和6年度初任者研修(中学校)対象教諭	義務教育課
A07	初任者研修(中学校)学級経営基礎講座Ⅱ	8/29	1	○					令和6年度初任者研修(中学校)対象教諭	義務教育課
A08	初任者研修(中学校)教科等教育基礎講座Ⅰ	5/30 ~ 5/31	2	○					令和6年度初任者研修(中学校)対象教諭	義務教育課
A09	初任者研修(中学校)教科等教育基礎講座Ⅱ	10/10	1	○					令和6年度初任者研修(中学校)対象教諭	義務教育課
A10	初任者研修(中学校)教科等教育基礎講座Ⅲ	11/21	1	○					令和6年度初任者研修(中学校)対象教諭	義務教育課
A11	初任者研修(高等学校)教職基礎講座	4/11 ~ 4/12	2		○				令和6年度初任者研修(高等学校)対象教諭	高校教育課
A12	初任者研修(高等学校)教科教育基礎講座Ⅰ	5/16 ~ 5/17	2		○				令和6年度初任者研修(高等学校)対象教諭	高校教育課
A13	初任者研修(高等学校)教科教育基礎講座Ⅱ	6/13 ~ 6/14	2		○				令和6年度初任者研修(高等学校)対象教諭	高校教育課
A14	初任者研修(高等学校)教科教育基礎講座Ⅲ	11/7 ~ 11/8	2		○				令和6年度初任者研修(高等学校)対象教諭	高校教育課
A15	初任者研修(高等学校) ホームルーム経営基礎講座	7/25 ~ 7/26	2		○				令和6年度初任者研修(高等学校)対象教諭	高校教育課
A16	初任者研修(高等学校)協力校研修	令和6年10月の (木)(金)	1		○				令和6年度初任者研修(高等学校)対象教諭	高校教育課
A17	初任者研修(高等学校)まとめ研修	1/10	1		○				令和6年度初任者研修(高等学校)対象教諭	高校教育課
A18	初任者研修(特別支援学校) 教職基礎講座	4/11 ~ 4/12	2			○			令和6年度初任者研修(特別支援学校) 対象教諭	特別支援教育課
A19	初任者研修(特別支援学校) 特別支援教育指導法基礎講座Ⅰ	5/23 ~ 5/24	2			○			令和6年度初任者研修(特別支援学校) 対象教諭	特別支援教育課
A20	初任者研修(特別支援学校) 特別支援教育指導法基礎講座Ⅱ	6/27 ~ 6/28	2			○			令和6年度初任者研修(特別支援学校) 対象教諭	特別支援教育課
A21	初任者研修(特別支援学校) 特別支援教育指導法基礎講座Ⅲ	11/28 ~ 11/29	2			○			令和6年度初任者研修(特別支援学校) 対象教諭	特別支援教育課
A22	初任者研修(特別支援学校) 学級経営基礎講座	4/26	1			○			令和6年度初任者研修(特別支援学校) 対象教諭	特別支援教育課
A23	初任者研修(特別支援学校) 生徒指導基礎講座	10/3 ~ 10/4	2			○			令和6年度初任者研修(特別支援学校) 対象教諭	特別支援教育課
A24	初任者研修(特別支援学校) まとめ研修	1/10	1			○			令和6年度初任者研修(特別支援学校) 対象教諭	特別支援教育課

## (2) 新規採用者研修

講座 番号	講座名	期 日	日数	対 象					対 象 の 詳 細	担当課
				小	中	高	特	幼・こ		
A25	新規採用養護教諭研修Ⅰ	5/22 ~ 5/23	2	○	○	○	○		令和6年度採用養護教諭	教育相談課
A26	新規採用養護教諭研修Ⅱ	7/25 ~ 7/26	2	○	○	○	○		令和6年度採用養護教諭	教育相談課
A27	新規採用養護教諭研修Ⅲ	12/17 ~ 12/18	2	○	○	○	○		令和6年度採用養護教諭	教育相談課
A28	新規採用栄養教諭・学校栄養職員研修Ⅰ	5/7 ~ 5/8	2	○	○		○		令和6年度採用栄養教諭・学校栄養職員	義務教育課
A29	新規採用栄養教諭・学校栄養職員研修Ⅱ	6/11 ~ 6/12	2	○	○		○		令和6年度採用栄養教諭・学校栄養職員	義務教育課
A30	新規採用栄養教諭・学校栄養職員研修Ⅲ	7/25 ~ 7/26	2	○	○		○		令和6年度採用栄養教諭・学校栄養職員	義務教育課
A31	新規採用公立学校事務職員研修	5/23 ~ 5/24	2	○	○	○	○		令和6年度採用公立学校事務職員 (臨時事務職員含む)	義務教育課
A32	新規採用県立学校実習助手研修 (前期)(後期)	前期 後期 4/11 9/6	2		○	○			令和6年度採用県立学校実習助手	産業教育課
A57	幼児教育基礎講座Ⅰ	5/20	1				○		幼稚園教諭、保育教諭	義務教育課
A58	幼児教育基礎講座Ⅱ	9/27	1				○		幼稚園教諭、保育教諭	義務教育課



### (3) 経験者研修

講座番号	講座名	期 日	日数	対 象					対象の詳細	担当課
				小	中	高	特	幼・こ		
A33	小・中学校フォローアップ(2年次)研修講座(前期)(後期)	前期 後期 5/29 12/13	2	○	○				(1) 令和5年度初任者研修(小学校)(中学校)対象教諭 (2) 前年度までの受講対象者のうち、本研修を受講又は修了していない者	義務教育課
A34	高等学校フォローアップ(2年次)研修講座	5/21 ~ 5/22	2		○				(1) 令和5年度初任者研修(高等学校)対象教諭 (2) 前年度までの受講対象者のうち、本研修を受講又は修了していない者	高校教育課
A35	特別支援学校フォローアップ(2年次)研修講座	9/19 ~ 9/20	2					○	(1) 令和5年度初任者研修(特別支援学校)対象教諭 (2) 前年度までの受講対象者のうち、本研修を受講又は修了していない者	特別支援教育課
A36	養護教諭フォローアップ(2年次)研修講座	10/30	1	○	○	○	○		(1) 令和5年度新規採用養護教諭研修対象者 (2) 前年度までの受講対象者のうち、本研修を受講又は修了していない者	教育相談課
A37	栄養教諭・学校栄養職員フォローアップ(2年次)研修講座	6/28	1	○	○		○		(1) 令和5年度新規採用栄養教諭・学校栄養職員研修対象者 (2) 前年度までの受講対象者のうち、本研修を受講または修了していない者	義務教育課
A38	中堅教諭等資質向上前期研修(小・中学校)共通講座	7/2 ~ 7/3	2	○	○				令和6年度中堅教諭等資質向上前期研修対象者(小・中学校)	義務教育課
A39	中堅教諭等資質向上前期研修(高等学校)共通講座Ⅰ	5/14	1				○		令和6年度中堅教諭等資質向上研修(前期)対象者(高等学校)	高校教育課
A40	中堅教諭等資質向上前期研修(高等学校)共通講座Ⅱ	9/10	1				○		令和6年度中堅教諭等資質向上研修(前期)対象者(高等学校)	高校教育課
A41	中堅教諭等資質向上前期研修(特別支援学校)共通講座Ⅰ	5/14	1					○	令和6年度中堅教諭等資質向上研修(前期)対象者(特別支援学校)	特別支援教育課
A42	中堅教諭等資質向上前期研修(特別支援学校)共通講座Ⅱ	10/16	1					○	令和6年度中堅教諭等資質向上研修(前期)対象者(特別支援学校)	特別支援教育課
A43	中堅教諭等資質向上前期・後期研修(養護教諭)Ⅰ	6/19 ~ 6/20	2	○	○	○	○		(1) 令和6年度中堅教諭等資質向上前期研修対象者(養護教諭) (2) 令和6年度中堅教諭等資質向上後期研修対象者(養護教諭)	教育相談課
A44	中堅教諭等資質向上前期・後期研修(養護教諭)Ⅱ	11/21 ~ 11/22	2	○	○	○	○		(1) 令和6年度中堅教諭等資質向上前期研修対象者(養護教諭) (2) 令和6年度中堅教諭等資質向上後期研修対象者(養護教諭)	教育相談課
A45	中堅教諭等資質向上前期・後期研修(栄養教諭・学校栄養職員)Ⅰ	6/19 ~ 6/20	2	○	○		○		(1) 令和6年度中堅教諭等資質向上研修(前期)対象者(栄養教諭・学校栄養職員) (2) 令和6年度中堅教諭等資質向上研修(後期)対象者(栄養教諭・学校栄養職員)	義務教育課
A46	中堅教諭等資質向上前期・後期研修(栄養教諭・学校栄養職員)Ⅱ	10/3 ~ 10/4	2	○	○		○		(1) 令和6年度中堅教諭等資質向上(前期)対象者(栄養教諭・学校栄養職員) (2) 令和6年度中堅教諭等資質向上(後期)対象者(栄養教諭・学校栄養職員)	義務教育課
A47	中堅事務職員資質向上前期・後期研修(小・中学校)	9/5	1	○	○				(1) 平成25年度及び令和元年度に公立学校(小・中学校)の事務職員として採用された者 (2) 受講を希望する公立学校(小・中学校)の事務職員(臨時事務職員を含む)	義務教育課
A48	中堅教諭等資質向上後期研修(幼稚園等)	7/10 ~ 7/11	2					○	令和6年度中堅教諭等資質向上研修(後期)対象者(幼稚園・幼保連携型認定こども園)	義務教育課

講座 番号	講座名	期日	日数	対 象				対 象 の 詳 細	担当課
				小	中	高	幼・ 特		
A49	中堅教諭等資質向上後期研修 (小・中学校)スクールマネジメント講座	7/4 ~ 7/5	2	○	○			令和6年度中堅教諭等資質向上研修(後期) 対象者(小・中学校)	義務教育課
A50	中堅教諭等資質向上後期研修 (小・中学校)授業実践力アップ講座	12/12 ~ 12/13	2	○	○			令和6年度中堅教諭等資質向上研修(後期) 対象者(小・中学校)	義務教育課
A51	中堅教諭等資質向上後期研修 (高等学校)共通講座Ⅰ	6/25 ~ 6/26	2			○		令和6年度中堅教諭等資質向上研修(後期) 対象者(高等学校)	高校教育課
A52	中堅教諭等資質向上後期研修 (高等学校)共通講座Ⅱ	8/23	1			○		令和6年度中堅教諭等資質向上研修(後期) 対象者(高等学校)	高校教育課
A53	中堅教諭等資質向上後期研修 (高等学校)共通講座Ⅲ	12/6	1			○		令和6年度中堅教諭等資質向上研修(後期) 対象者(高等学校)	高校教育課
A54	中堅教諭等資質向上後期研修 (特別支援学校)共通講座Ⅰ	6/25 ~ 6/26	2			○		令和6年度中堅教諭等資質向上研修(後期) 対象者(特別支援学校)	特別支援教育課
A55	中堅教諭等資質向上後期研修 (特別支援学校)共通講座Ⅱ	9/4	1			○		令和6年度中堅教諭等資質向上研修(後期) 対象者(特別支援学校)	特別支援教育課
A56	中堅教諭等資質向上後期研修 (特別支援学校)共通講座Ⅲ	12/6	1			○		令和6年度中堅教諭等資質向上研修(後期) 対象者(特別支援学校)	特別支援教育課

## B 職務研修

講座番号	講座名	期日
B01	校長研修講座(前期)(後期)〈指定〉	前期 4/24 . 後期 7/23
B02	教頭研修講座(前期)(後期)〈指定〉	前期 5/8 . 後期 8/27
B03	県立学校事務長研修講座(前期)(後期)〈指定〉	前期 5/8 . 後期 8/27
B04	教務主任研修講座〈一部指定〉	5/23
B05	学年主任研修講座〈一部指定〉	5/28
B06	保健主事研修講座〈一部指定〉	5/27
B07	生徒指導主任・主事研修講座〈一部指定〉	4/25
B08	中学校進路指導担当者研修講座	5/24
B09	校内研修担当者研修講座(前期)(後期)	前期 5/13 . 後期 8/19
B10	道德教育推進教師研修講座	6/4 ~ 6/5
B11	特別支援教育コーディネーター研修講座〈一部指定〉	6/7
B12	養護教諭研修講座〈一部指定〉	9/4
B13	食育研修講座	8/23
B14	県立学校事務職員研修講座	10/10
B15	県立学校臨時講師等研修講座Ⅰ	4/10
B16	県立学校臨時講師等研修講座Ⅱ	10/8
B17	寄宿舎指導員研修講座	7/24

## C 教科研修

C01	「考え、議論する道徳」の授業づくり研修講座	10/28 ~ 10/29
C02	小学校国語科授業づくり講座[読むこと]	6/20 ~ 6/21
C03	中学校国語科授業づくり講座	7/10 ~ 7/11
C04	高等学校国語科授業づくり講座	6/18 ~ 6/19
C05	主体的・対話的で深い学びを実現する国語科「言語活動」実践力アップ講座	9/26 ~ 9/27
C06	考える力を高める小学校社会科教育講座	9/12 ~ 9/13

講座番号	講座名	期日
C07	中学校社会科教育講座	9/12 ~ 9/13
C08	社会科教材開発講座	6/18 ~ 6/19
C09	高等学校地理歴史科公民科教育講座	8/29 ~ 8/30
C10	小学校算数科教育講座	7/25
C11	小学校算数科授業づくり講座	8/21
C12	中学校数学科教育講座	6/28
C13	中・高等学校数学科授業づくり講座	7/30 ~ 7/31
C14	高等学校数学科教育講座	8/28
C15	小学校理科実践力向上研修講座	6/11 ~ 6/12
C16	小・中学校理科授業づくり講座	8/19 ~ 8/20
C17	中学校理科実験講座	6/18 ~ 6/19
C18	高等学校理科研修講座 [物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎]	6/21
C19	学びを実感させる高等学校理科研修講座 [物理]	8/28 ~ 8/29
C20	学びを実感させる高等学校理科研修講座 [化学]	8/29 ~ 8/30
C21	学びを実感させる高等学校理科研修講座 [生物]	7/23 ~ 7/24
C22	時間的・空間的な関係を探究する理科野外 実習講座[地学]	7/12
C23	学びを実感させる理科実習講座[天体観察]	10/21
C24	気付きの質を高める小学校生活科講座	9/9
C25	感性を育む音楽科実践講座	8/21
C26	豊かな表現力を育む音楽科講座	10/29
C27	芸術系教科の資質・能力を育む授業づくり講座	6/28
C28	「見方・考え方」を働かせて資質・能力を育成 する！小学校図工・音楽科講座	6/4 ~ 6/5
C29	鑑賞の学びを考える！小学校図工・音楽科講座	8/20 ~ 8/21
C30	創造活動を通じた学びを考える美術科教育講座	9/20
C31	見方や感じ方を深める美術科教育講座[鑑賞]	8/20

講座番号	講座名	期日
C32	家庭科教育講座	11/1
C33	中学校技術・家庭科(家庭分野)・高等学校家庭科教育講座	8/29
C34	中学校技術・家庭科教育講座 [材料と加工・生物育成]	5/27 ~ 5/28
C35	中学校技術・家庭科教育講座[情報]	9/25 ~ 9/26
C36	中学校技術・家庭科教育講座 [エネルギー変換]	7/24
C37	小学校体育科研修講座	9/6
C38	小・中学校体育授業づくり研修講座	10/11
C39	豊かなスポーツライフを実現する保健体育授業 研修講座	11/20
C40	保健授業づくり研修講座	7/29
C41	体育授業ICT利活用研修講座	8/20
C42	小学校外国語・外国語活動研修講座	6/11
C43	中学校英語指導法研修講座	9/25
C44	中学校英語授業づくり研修講座	10/24
C45	高等学校英語科言語活動実践講座	7/2 ~ 7/3
C46	高等学校英語指導法研修講座	8/28 ~ 8/29
C47	情報科教育講座	11/18 ~ 11/19
C48	高等学校プログラミング基礎講座	9/24 ~ 9/25
C49	産業教育指導者講座(前期)(後期)	前期 6/7 後期 9/18
C50	農業教育指導者講座	7/4 ~ 7/5
C51	工業教育指導者講座	11/12 ~ 11/13
C52	商業教育指導者講座	7/9 ~ 7/10

## D 教科外研修

D01	総合的な学習の時間研修講座	6/3 ~ 6/4
D02	高等学校 総合的な探究の時間研修講座	9/17
D03	小・中学校特別活動研修講座	8/27
D04	教育活動全体をつなぐキャリア教育研修講座	9/24
D05	高等学校における道徳教育講座<一部指定>	6/10
D06	高等学校における特別支援教育講座	10/1
D07	「気になる子供」のかかわり方研修講座 (幼・こ・小学校)	8/23

講座番号	講座名	期日
D08	「気になる子供」のかかわり方研修講座 (中・高等学校)	9/30
D09	SOSの出し方教育研修講座	7/30
D10	今日から始めるいじめ対策研修講座 <一部指定>	5/20
D11	今日から始める保護者対応研修講座	11/1
D12	今日から始める学級(HR)集団づくり研修講座	7/10
D13	今日から始めるグループ・アプローチ研修講座	8/21
D14	今日から始める不登校対策研修講座	8/28
D15	今日から始める教育相談研修講座	9/26
D16	特別支援教育新担当教員研修講座 [弱視・難聴・自・情コース](前期)(後期)	前期 5/15 後期 11/19
D17	特別支援教育新担当教員研修講座 [知的・肢体・病弱・通級コース](前期)(後期)	前期 5/21 後期 11/22
D18	自立活動研修講座(前期)(後期)	前期 6/18 後期 9/4
D19	教育相談(特別支援教育)研修講座	7/11
D20	特別支援学級授業づくり研修講座 (前期)(後期)	前期 7/23 後期 9月~12月
D21	特別支援学校授業力アップ講座 [計画・実践・評価コース](前期)(後期)	前期 7/30 後期 9月~11月
D22	特別支援学校授業力アップ講座 [実践・評価・改善コース](前期)(後期)	前期 9月~11月 後期 12/4
D23	特別支援教育におけるICT活用「基礎・基本」 研修講座	8/28
D24	通常の学級のユニバーサルデザイン研修講座	10/9
D25	読み書きに困難のある児童生徒への指導・支援 研修講座	10/25
D26	発達支援と教材教具研修講座	11/5
D27	校内LAN講座[はじめてのネットワーク]	5/15
D28	校内LAN講座[WindowsServerAD管理]	7/23
D29	ゼロから学ぶ! Chromebook初心者講座	6/4
D30	ゼロから学ぶ! iPad初心者講座	6/5
D31	はじめてのGoogleWorkspace	9/3
D32	はじめての Microsoft Teams	5/28
D33	はじめてのオンライン授業実践講座	6/21
D34	NetCommons活用講座	6/18
D35	小学校プログラミング教育研修講座	9/11
D36	幼保小連携基礎講座	10/4

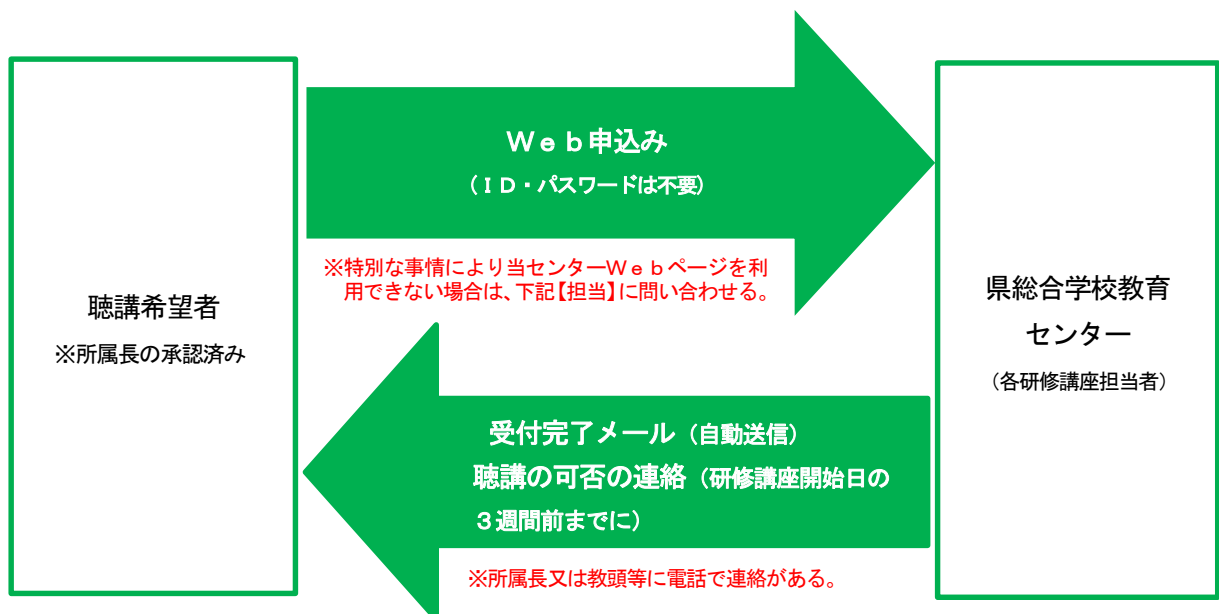
# 聴講の申込みについて

研修講座聴講申込み開始 4月3日（水）

## 1 聴講について

- ① 当センターでは、原則として「A 基本研修」を除く、すべての研修講座において、聴講を受け入れている。外部講師及び当センター指導主事の講義、演習等の聴講が可能である。ただし、外部講師本人から聴講の許可が得られていない場合や定員制限を超えた場合等は聴講できない。
- ② 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、幼稚園等は、当センターが実施する研修講座（A 基本研修を除く）の聴講申込みをWebにより行う。ただし、特別な事情により当センターWebページを利用できない場合は、当センター下記【担当】に問い合わせる。
- ③ 講義等については、当センターWebページ→「研修講座」→「研修講座について」→研修講座区分（B・C・D）選択→「講座概要」を確認する。
- ④ 申込みの際には、当センターWebページ→「研修講座」→「研修講座について」→研修講座区分（B・C・D）選択→「講座概要」に記載されている**受講・聴講申込みURL**をクリックして申し込む。
- ⑤ **申込みフォームの「送信」ボタンのクリック時点で、申込み完了**となる。
- ⑥ 申込みが完了すると、**受付完了メールが自動送信される**ので、申込み内容を必ず確認する。
- ⑦ 受付確認メールが受信できない場合は、下記【担当】に問い合わせる。
- ⑧ **聴講の可否は、各講座担当者から所属長（又は教頭等）に各研修講座開始日の3週間前までに電話で連絡**がある。
- ⑨ 当センターからの旅費支給はない。当センターへの宿泊を希望する場合は講座担当者（担当課）もしくは下記【担当】に問い合わせる。

聴講の申込み（受付期間 4月3日（水）～ 各研修講座開始日4週間前）



※ご不明な点がございましたら、下記担当までご連絡ください。

【担当】県総合学校教育センター 聴講申込み担当（高校教育課内）  
TEL 017-764-1995（高校教育課直通）



## 2 Webでの申込み手順

- ① 「青森県総合学校教育センター」のトップページを開く。
- ② 「研修講座」をクリックする。
- ③ 「研修講座について」をクリックする。
- ④ 「B職務研修」「C教科研修」「D教科外研修」のいずれかを選ぶ。(講座番号と講座名は「研修講座案内」を参照)
- ⑤ 聴講を希望する講座の「講座概要」をクリックする。
- ⑥ 「講座概要」の、「受講・聴講申込みURL」をクリックする。
- ⑦ 「受講・聴講申込みフォーム」の「聴講」を選び、「次へ」をクリックする。
- ⑧ 必要事項を入力し、最後に「送信」をクリックする。
- ⑨ 「所属代表メールアドレス」に自動送信された「受付完了メール」の内容を確認する。(「個人メールアドレス」を入力した場合は、そちらにも自動送信される。)

※説明に使用している図は、イメージです。実際の画面を見ながら操作してください。

### ① 「青森県総合学校教育センター」のトップページを開く。



### ② 「研修講座」をクリックする。

### ③ 「研修講座について」をクリックする。



④ 「B 職務研修」「C 教科研修」「D 教科外研修」のいずれかを選び、クリックする。

A～Dを選択し、講座概要等をご覧ください。

【研修講座への申込み方法】  
講座概要に記載している[受講・聴講申込みURL](#)にアクセスしてお申込みください。

研修講座案内については [こちら](#)

**A 基本研修**  
新規採用者研修（事務職員）、フォローアップ（2年次）研修講座  
中堅教諭等資質向上前期研修、中堅教諭等資質向上前期・後期研修  
中堅教諭等資質向上後期研修

**B 職務研修**  
職務研修Ⅰ  
職務研修Ⅱ

**C 教科研修**  
教科教育に関する研修

**D 教科外研修**  
領域等に関する研修  
生徒指導・教育相談に関する研修  
特別支援教育に関する研修  
情報教育に関する研修

※申込みの際は、講座番号・講座名、講義等の名称が重要となるため、「研修講座案内」で確認する。

⑤聴講を希望する講座の「講座概要」をクリックする。

**D 教科外研修**

← 一覧へ 10件 -

講座番号	D06		
講座名	高等学校における特別支援教育講座		
サブタイトル			
講座開始日	2024/10/1	講座概要	<a href="#">D06_講座概要.pdf</a>
日数	1	事務連絡	

詳細を表示

**令和6年度 講座概要**

講座の目標	高等学校における特別支援教育の基礎的な知識を身に付け、小・中学校とのつながりを意識した指導について考える。特別な教育的ニーズがある生徒の学びを支援するため、「普通教育支援ファイル」の効果的な活用を理解し、実践力の向上を図る。
-------	--

⑥「講座概要」の「受講・聴講申込みURL」をクリックする。

受付	3階コピー	
持参物	・特になし	
受講・聴講申込みサイト	<a href="http://marumanu...">http://marumanu...</a> ←こちらをクリックしてください。	
日程表	10月1日（水）	
時間	内容	場 所
9:30～10:00	受付	3階コピー
10:00～11:00	講義 小・中学校における特別支援教育 （講師）県総合学校教育センター 指導主事 1名	CAD・CG研修室
11:00～12:00	発表 高等学校における特別支援教育 （発表者）県立高等学校 教諭 1名	
12:00～13:00	昼食	
13:00～16:00	演習・協議 高等学校における特別支援教育 ～個別の指導計画の作成を通して～ （講師・助言者）県総合学校教育センター 指導主事 2名 （運営者）県総合学校教育センター 指導主事 1名	CAD・CG研修室

⑦ 「受講・聴講申込みフォーム」の「聴講」を選び、「次へ」をクリックする。

D06\_高等学校における特別支援教育講座

共有なし

\* 必須の質問です

申込み際の注意点  
受講の場合は、青森県総合学校教育センターから3月に各校に送付されている受講申込みIDとパスワード（令和6年度版）を御利用ください。お手元がない場合は、各校の研修担当にご確認ください。  
聴講の場合は、受講申込みIDとパスワードは必要ありません。

受講と聴講どちらですか？\*

受講

聴講

次へ

フォームをクリア

⑧ 必要事項を入力し、最後に「送信」をクリックする。

聴講を選択した場合

聴講可能な講義・演習等\*

聴講を希望する講義・演習等を選択してください。（複数回答可）

講義「小中学校における特別支援教育」

講義・演習「高等学校における特別支援教育～個別の支援計画の作成を通して～」

所属住所地\*

青森市大矢沢字野田

D06\_高等学校における特別支援教育講座

共有なし

[送信]をクリックして完了します。

戻る

送信

フォームをクリア

⑨ 「所属代表メールアドレス」に自動送信された「受付完了メール」で申込み内容を確認する。

このたびは、青森県総合学校教育センターの研修講座にお申込みいただき、ありがとうございます  
お申込み確認のため、本メールを自動送信しております。  
心当たりのない場合は、下記の担当者に電話又はメールでご連絡ください。

青森県総合学校教育センターD06 高等学校における特別支援教育講座の聴講の申込みを受け付けました。

申込み内容を確認の上、本メールを印刷・保管してください。  
もし、間違いがあった場合は、下記の担当者に電話又はメールでご連絡ください。  
(間違いの内容によっては、もう一度申込みをしていただくことがあります。)  
聴講の可否については、講座開始日の3週間前までに講座担当者から連絡いたします。

講座番号：D06 高等学校における特別支援教育講座  
講義等の名称：講義「小中学校における特別支援教育」、講義・演習「高等学校における特別支援教育～個別の支援計画の作成を通して～」  
所属所名：県立総合高等学校  
所属所住所：青森市大矢沢字野田  
所属所電話番号：017-111-1111  
所属長氏名：野田 太郎  
職名：教諭  
お名前（漢字）：大矢沢 あきこ  
ふりがな：おおやさわ あきこ  
所属代表メールアドレス：[sogo@edu-c.pref.aomori.jp](mailto:sogo@edu-c.pref.aomori.jp)  
個人メールアドレス：[ooyasawa-akiko@m01.aomori.jp](mailto:ooyasawa-akiko@m01.aomori.jp)  
所属長の許可確認：はい

担当者 高校教育課 指導主事 学セ 太郎  
電話番号 017-764-199x  
E-mail アドレス [\\*\\*\\*\\*-\\*\\*\\*\\*@\\*\\*\\*\\*.aomori.jp](mailto:****-****@****.aomori.jp)

※ 以下のような場合は、下記【担当】までご連絡ください。

- ・当センターWebページを利用できない場合
- ・受付確認メールが受信できない場合 など

【担当】県総合学校教育センター 聴講申込み担当(高校教育課内)  
TEL 017-764-1995 (高校教育課直通)



### 3 主な聴講可能な講義・演習等一覧（講座番号順）

No.	講座番号	講座名	講師			講義・演習のタイトル	日時	時間
1	B01	校長研修講座（前期）（後期） ＜指定＞	県内小学校	前校長	1名	講義「私の学校経営」	4月24日	13:00～14:00
2	B01	校長研修講座（前期）（後期） ＜指定＞	県内中学校	前校長	1名	講義「私の学校経営」	4月24日	13:00～14:00
3	B01	校長研修講座（前期）（後期） ＜指定＞	県立高等学校	前校長	1名	講義「私の学校経営」	4月24日	13:00～14:00
4	B01	校長研修講座（前期）（後期） ＜指定＞	県立特別支援学校	前校長	1名	講義「私の学校経営」	4月24日	13:00～14:00
5	B01	校長研修講座（前期）（後期） ＜指定＞	広島大学大学院	教授	曾余田 浩史	講義「学校の組織力とスクールリーダーシップ」 協議「学校の組織力とスクールリーダーシップ」	7月23日	10:00～15:45
6	B02	教頭研修講座（前期）（後期） ＜指定＞	青森県公認心理師・ 臨床心理士協会	公認心理師 臨床心理士	畑田 千秋	講義「教職員のメンタルヘルス」	5月8日	11:00～12:00
7	B02	教頭研修講座（前期）（後期） ＜指定＞	有限会社エンカツ社	代表取締役 役社長	宇於崎 裕美	講義「学校におけるリスクマネジメント」	5月8日	13:00～15:00
8	B05	学年主任研修講座＜一部指定＞	日本大学	教授	藤平 敦	講義「組織経営とミドルリーダー」	5月28日	10:30～14:00
9	B07	生徒指導主任・主事研修講座 ＜一部指定＞	国立教育政策研 究所	総括研究官	高橋 典久	講義「不登校・いじめを生まない魅力ある学校づく りを目指して」	4月25日	13:00～16:00
10	B09	校内研修担当者研修講座 （前期）（後期）	山形大学大学院	准教授	森田 智幸	講義・演習「カリキュラム・マネジメントと校内研 修」	8月19日	9:00～12:00
11	B10	道徳教育推進教師研修講座	十文字学園女子 大学	教授	浅見 哲也	講義「学校の特色を生かした道徳教育～道徳教育を マネジメントする～」	6月5日	9:00～12:00
12	B12	養護教諭研修講座＜一部指定＞	神奈川県立保健 福祉大学	准教授	高橋 佐和子	講義・演習「養護教諭のスキルアップ」	9月4日	10:00～16:00
13	B13	食育研修講座	文部科学省初等 中等教育局	食育調査官	山上 望	講義「子どもの食育活動の充実に向けて」	8月23日	13:00～16:00
14	B17	寄宿舎指導員研修講座	青森大学	教授	船木 昭夫	講義・演習「身に付けさせたい社会生活力」	7月24日	10:00～14:00
15	C01	「考え、議論する道徳」の授業 づくり研修講座	秋田公立美術大学	副学長	毛内 嘉威	講義「「特別の教科 道徳」の教材研究と授業構 想」	10月28日	13:00～16:00
16	C02	小学校国語科授業づくり講座 【読むこと】	京都女子大学	教授	水戸部 修治	講義・演習「主体的・対話的で深い学びを実現する 「読むこと」の指導」	6月21日	9:00～12:00
17	C03	中学校国語科授業づくり講座	宮城教育大学	教授	児玉 忠	講義「深い学び」の実現に向けた国語科授業づくり	7月11日	9:00～12:00
18	C04	高等学校国語科授業づくり講座	筑波大学	教授	島田 康行	講義「主体的・対話的で深い学びを実現する授業づ くり」	6月18日	10:00～14:00
19	C05	主体的・対話的で深い学びを実現す る国語科「言語活動」実践力アップ 講座	フリーアウンサー	気象予報士	石塚 絵里子	講義・演習「実生活で生きる言語能力」	9月27日	9:00～12:00
20	C06	考える力を高める小学校社会科 教育講座	大妻女子大学	教授	澤井 陽介	講義・演習「主体的・対話的で深い学びの実現を目 指す問題解決的な学習の在り方」	9月13日	9:30～16:00
21	C07	中学校社会科教育講座	大妻女子大学	教授	澤井 陽介	講義・演習「主体的・対話的で深い学びの実現を目 指す問題解決的な学習の在り方」	9月13日	9:30～16:00
22	C08	社会科教材開発講座	東洋大学	教授	栗原 久	講義「金融リテラシーを育む社会科・公民科の授業 づくり」	6月18日	9:30～12:00
23	C09	高等学校地理歴史科公民科教育 講座	文部科学省	教科調査官	井上 結香子	講義・演習「「公共」からつなげる「倫理」「政 治・経済」の授業づくり」	8月29日	10:00～14:00
24	C09	高等学校地理歴史科公民科教育 講座	北海道教育大学 札幌校	講師	星 瑞希	講義・演習「生徒が歴史を学ぶ意味を実感できる授 業づくり」	8月30日	9:00～12:00
25	C10	小学校算数科教育講座	文部科学省国立 教育政策研究所	教育課程 調査官	笠井 健一	講義・演習「指導と評価の一体化に向けた授業の在 り方」	7月25日	13:00～16:00
26	C11	小学校算数科授業づくり講座	弘前大学	教授	中野 博之	講義・演習「深い学びに導く授業」	8月21日	13:00～16:00
27	C12	中学校数学科教育講座	弘前大学	教授	田中 義久	講義・演習「数学的な見方・考え方を働かせる授 業」	6月28日	13:00～16:00
28	C14	高等学校数学科教育講座	東京学芸大学大 学院	教授	西村 圭一	講義・演習「数学科における探究的な学び」 講義・演習「統計教育の充実」	8月28日	10:00～14:00

No.	講座番号	講座名	講師			講義・演習のタイトル	日時	時間
29	C21	学びを実感させる高等学校理科 研修講座〔生物〕	東北大学大学院	助教 助教	岩崎 藍子 福森 啓晶	講義・実習「地域の素材を用いた観察・実験とその 教材開発」 講義・実習「地域の素材を活用した授業実践とその 工夫」	7月24日	10:00~16:00
30	C22	時間的・空間的な関係を探る 理科野外実習講座〔地学〕	弘前大学	准教授	田中 浩紀	講義・実習「野外観察の方法」 講義・実習「地域素材の活用の方法」	7月12日	10:00~16:00
31	C23	学びを実感させる理科実習講座 〔天体観察〕	NPO法人 星 のソムリエ機構	理事	甲田 昌樹	講義・実習「天体望遠鏡の基本操作」 講義・実習「天体観察の方法」	10月21日	14:30~20:30
32	C24	気付きの質を高める小学校生活 科講座	千葉大学	教授	鈴木 隆司	講義・演習「気付きの質を高める生活科の授業づく り」	9月9日	9:30~12:00
33	C25	感性を育む音楽科実践講座	武蔵野音楽大学	講師	山崎 正彦	講義・演習「鑑賞から広がるこれからの学び」	8月21日	10:00~14:00
34	C26	豊かな表現力を育む音楽科講座	梅屋楽器店	三味線講師 箏講師	浅野 修一郎 小野 玲子	講義・演習「表現から広がるこれからの学び①」 講義・演習「表現から広がるこれからの学び②」	10月29日	11:00~16:00
35	C28	「見方・考え方」を働かせて資 質・能力を育成する！小学校図 工・音楽科講座	文部科学省初等 中等教育局	教科調査官	小林 恭代	講義「図画工作科における指導と評価の一体化」 演習「「造形的な見方・考え方」を働かせて資質・ 能力を育成する造形遊び」	6月4日	10:00~16:00
36	C29	鑑賞の学びを考える！小学校図 工・音楽科講座	独立行政法人国立文 化財機構 文化財活 用センター	研究員	2名	演習「見方や感じ方を深める美術鑑賞の学び」	8月20日	13:00~16:00
37	C29	鑑賞の学びを考える！小学校図 工・音楽科講座	武蔵野音楽大学	講師	山崎 正彦	講義・演習「鑑賞から広がるこれからの学び」	8月21日	10:00~14:00
38	C30	創造活動を通した学びを考える 美術科教育講座	文部科学省初等 中等教育局	教科調査官	平田 朝一	講義「指導と評価の一体化を目指す美術の授業」 協議・演習「指導と評価の一体化を目指す美術の授 業づくり」	9月20日	10:00~16:00
39	C31	見方や感じ方を深める美術科教 育講座〔鑑賞〕	独立行政法人国立文 化財機構 文化財活 用センター	研究員	2名	演習「見方や感じ方を深める美術鑑賞の学び」	8月20日	13:00~16:00
40	C33	中学校技術・家庭科（家庭分 野）・高等学校家庭科教育講座	青森大学	教授 センター長	藤 公晴	講義「家庭科教育とSDGs」	8月29日	10:00~12:00
41	C37	小学校体育科研修講座	弘前大学	講師	益川 満治	講義・実技「ボール運動系の特性を生かした授業づ くり」	9月6日	13:00~16:00
42	C38	小・中学校体育授業づくり研修 講座	東京学芸大学	教授	鈴木 聡	講義「思考力を高める体育・保健体育科の授業づく り」 講義・協議「思考力を高める体育・保健体育科の授 業づくり～授業デザインの構想を通して～」	10月11日	11:00~16:00
43	C39	豊かなスポーツライフを実現す る保健体育授業研修講座	桐蔭横浜大学	准教授	清水 由	講義・講義・演習「ユニバーサルデザインの考え方 を生かした体育の授業づくり」	11月20日	11:00~16:00
44	C40	保健授業づくり研修講座	鎌倉女子大学	講師	藤原 昌太	講義・講義・演習「健康課題を解決する資質・能力 を育む保健の授業づくり」	7月29日	11:00~16:00
45	C42	小学校外国語・外国語活動研修 講座	東京学芸大学	教授	粕谷 恭子	講義・演習「外国語・外国語活動の指導の在り方」	6月11日	13:00~16:00
46	C43	中学校英語指導法研修講座	文部科学省初等 中等教育局	教科調査官	入之内 昌徳	講義・演習「中学校英語教師に求められる役割」	9月25日	13:00~16:00
47	C44	中学校英語授業づくり研修講座	信州大学学術研究院	教授	酒井 英樹	講義・演習「子どもの資質・能力を高める授業づく り」	10月24日	13:00~16:00
48	C45	高等学校英語科言語活動実践講 座	県立高等学校	教諭	當麻 進仁	講義・演習「生徒の英語運用能力を育成する言語活 動の実際」	7月2日	10:00~16:00
49	C45	高等学校英語科言語活動実践講 座	県立高等学校	教諭	當麻 進仁	演習・協議「効果的な言語活動の実現に向けて」	7月3日	9:00~15:00
50	C46	高等学校英語指導法研修講座	玉川大学	教授	工藤 洋路	講義『「話すこと」と「書くこと」の指導と評価』	8月28日	10:00~16:00
51	C49	産業教育指導者講座（前期） （後期）	八戸学院大学	教授	堤 静子	講義・演習「データ活用の視点を取り入れた地方創 生」	9月18日	10:00~16:00
52	C50	農業教育指導者講座	県農林水産部	課員	未定	講義「青森県の農福連携の取組について」（仮）	7月4日	13:00~14:00
53	C50	農業教育指導者講座	一般社団法人 日々木の森	代表理事	立崎 文江	講義「県内企業の農福連携の取組について」（仮）	7月5日	10:00~11:30
54	C50	農業教育指導者講座	有限会社金子 ファーム	社員	未定	講義「県内企業の農福連携の取組について」（仮）	7月5日	13:30~15:00
55	C52	商業教育指導者講座	株式会社コンシス	代表取締役	大浦 雅勝	講義・演習「ビジネスゴールを達成するWebマーケ ティング戦略」（仮題）	7月9日	13:00~16:00

No.	講座番号	講座名	講師			講義・演習のタイトル	日時	時間
56	C52	商業教育指導者講座	R&C株式会社青森支社	マネージャー	石澤 枝美子	講義・演習「ビジネスにおける資産形成とリスク管理」(仮題)	7月10日	9:00～12:00
57	D01	総合的な学習の時間研修講座	山形大学学術研究院	教授	野口 徹	講義「探究的な学習の過程で取り組む総合的な学習の時間」	6月4日	9:00～12:00
58	D01	総合的な学習の時間研修講座	リンゴミュージック	代表取締役	樋川 新一	講話「置かれた場所で、夢を叶える方法～思いのチカラ・行動のチカラ～」	6月3日	10:30～12:00
59	D02	高等学校 総合的な探究の時間研修講座	東北学院大学	教授	稲垣 忠	講義・演習「探究する学習のデザイン」 講義・演習「学習活動の設計と評価」	9月17日	10:00～15:00
60	D03	小・中学校特別活動研修講座	文部科学省初等中等教育局	視学官	安部 恭子	講義「生きる力の育成と特別活動の役割」	8月27日	13:00～16:00
61	D04	教育活動全体をつなぐキャリア教育研修講座	筑波大学	准教授	京免 徹雄	講義「いま、なぜキャリア教育なのか?～学校教育におけるキャリア教育の役割～」	9月24日	10:00～14:00
62	D07	「気になる子供」のかかわり方研修講座(幼・こ・小学校)	星槎大学大学院	教授	阿部 利彦	講義「「気になる子供」の視点でかかわり方を見直す」	8月23日	10:00～16:00
63	D08	「気になる子供」のかかわり方研修講座(中・高等学校)	弘前医療福祉大学	教授	小玉 有子	講義「「気になる子供」の視点でかかわり方を見直す」	9月30日	10:00～16:00
64	D09	SOSの出し方教育研修講座	中央大学	客員研究員	高橋 聡美	講義・演習「SOSの出し方教育の実践」	7月30日	10:00～16:00
65	D10	今日から始めるいじめ対策研修講座<一部指定>	上越教育大学	教授 センター長	高橋 知己	講義・演習「いじめの理解といじめ防止のための取組」	5月20日	10:30～16:00
66	D11	今日から始める保護者対応研修講座	秋田公立美術大学	教授	野々口 浩幸	講義・演習「保護者とのより良い関係のつくり方」	11月1日	10:00～16:00
67	D12	今日から始める学級(HR)集団づくり研修講座	日本大学	教授	熊谷 圭二郎	講義・演習「より良い学級(HR)集団づくり」	7月10日	10:00～14:45
68	D13	今日から始めるグループ・アプローチ研修講座	聖徳大学	教授	鈴木 由美	講義・演習「グループ・アプローチについて～対人関係ゲームを通して～」	8月21日	9:30～15:00
69	D14	今日から始める不登校対策研修講座	明治大学	教授	諸富 祥彦	講義・演習「不登校児童生徒の理解とその対応」	8月28日	10:00～16:00
70	D15	今日から始める教育相談研修講座	文教大学	教授	会沢 信彦	講義・演習「教育相談の理論と実践」	9月26日	10:30～16:00
71	D18	自立活動研修講座(前期)(後期)	文教大学	准教授	北川 貴章	講義・演習「自立活動の指導の基本的理解」	6月18日	9:30～14:30
72	D19	教育相談(特別支援教育)研修講座	横浜国立大学	准教授	神山 努	講義「本人・保護者の思いに寄り添う教育相談」 講義・演習「子供と保護者をポジティブな視点で支援する」	7月11日	10:00～14:30
73	D23	特別支援教育におけるICT活用「基礎・基本」研修講座	東北福祉大学	准教授	杉浦 徹	講義・演習「特別支援教育におけるICT活用について～基本的な考え方と実践で大事にしたいこと～」	8月28日	9:30～12:30
74	D24	通常の学級のユニバーサルデザイン研修講座	早稲田大学大学院	教授	高橋 あつ子	講義・演習「通常の学級における学びのユニバーサルデザイン～学びの多様性に応える授業づくり～」	10月9日	9:30～14:00
75	D25	読み書きに困難のある児童生徒への指導・支援研修講座	宮城学院女子大学	教授	梅田 真理	講義・演習「読み書きに困難のある児童生徒の学び方を考え支援する」	10月25日	10:00～14:15
76	D26	発達支援と教材教具研修講座	淑徳大学	准教授	池畑 美恵子	講義・演習「発達支援と教材教具」	11月5日	10:00～14:00
77	D35	小学校プログラミング教育研修講座	弘前大学	教授	上之園 哲也	講義「小学校段階におけるプログラミング教育の在り方」	9月11日	9:30～11:00
78	D36	幼保小連携基礎講座	東海大学	准教授	實来 生志子	講義・演習「「幼保小の架け橋プログラム」について」	10月4日	13:00～16:00



---

## “新しい時代に必要となる資質・能力”を育む“教師力”の向上

---



### 【表紙のイラストについて】

中央で育つ花は子どもたち、花が育つ場は学校です。それらを取り囲む教師集団は、互いに連携・協働しながら教育活動に取り組んでいます。また、暖かな色合いで学校を包み込んでいるのは県総合学校教育センター等の関係機関や家庭・地域社会で、教育活動を支える様子を表しています。

舞い上がる花の色は、学校教育全体を通して育成される新しい時代に求められる資質・能力を表し、舞い上がる花は、子どもたちが自立し社会参加へ向かう様子を表しています。